

健康管理室年報

第33号

2019年度（H31・R元年度）

姫路獨協大学健康管理室

巻頭言

姫路獨協大学健康管理室長

同上 看護学部 教授

西郷勝康

いつものように遅ればせながらですが、2019年度の姫路獨協大学・健康管理室年報を発行させていただきます。

健康管理室には2名の看護師が配属されていますが、2020年3月に一人が退職し代わりに新しい方が来てくださいました。新たな視点から大学での健康管理のあり方を模索するぞ、と思いを語っているところですが、コロナ対策ファースト、学生はオンライン授業で大学にあまり来ず、少人数でも集まることが容易でないと、困難な状況に立ち止まってしまっているところです。

コロナ禍であることも災いしてか、2020年秋の教職員ストレスチェックでは、高ストレス者の比率が若干増加して16%になっていました。なんとか少しでも紛らわす、あるいは話し合う場として健康管理室が貢献したいとの意見も出ていますがなかなか困難です。

確かにコロナのおかげで、私が所属しています看護学部では、講義のやり方、感染予防の対策等々も大変でしたが、何と言っても学生実習の方法論についての論議・対策は大変だったようです。おそらくこのような対応の煩雑さも教職員のストレスアップに関連していたのだらうと思います。幸い学内でのクラスター発生はいまのところありませんが、手を抜くわけにはいきません。余談ですが私が世話になっている病院では70人程度のクラスター発生を起こしてしまい、確かにいろんな意味で大変でした。十分すぎるほどの対策を心がけることが必要でしょう。

全国の大学の保健管理に関わる組織の学習の機会、全国大学保健管理研究集会が昨年は11月に京都大学主催で開催されました。開催方法の急遽の変更で、オンライン学会になってしまいましたが、皆さんかなり手慣れた状況で無事に開催されたことには敬意を表します。振り返ってみますと、私が本学に赴任して12年、この間半分は義務とも思い6回演題発表をさせてもらいましたが、2015年を最後に手が出せない状況に申し訳なく思いながら座長のみ協力させて頂きました。少しでも大学の活性化に協力できればとの思いで、なんとか再度演題発表を目指していきたいと思っています。

今後とも皆様方のご指導ご鞭撻、何卒よろしくお願い申し上げます。

目 次

巻頭言 (健康管理室長 西郷 勝康)

I	2019年度 健康管理室 年間行事	1
II	健康管理部門業務概要について	
1	定期健康診断	
	〔学 生〕	
	学生健康診断（定期及び実習用）検査項目及び受診率	4
	学生定期健康診断の検査結果	8
	学生感染症検査結果	11
	〔教職員〕	
	教職員定期健康診断	14
	教職員特殊健康診断実施状況	16
	特殊健康診断等調査票	18
2	健康管理部門利用状況	
1)	月別利用状況	
	月別利用者数	21
	学年別・月別利用者数	22
	所属別・月別利用者数	24
	受験生利用者数	25
	健康診断証明書発行状況	25
2)	内容別利用状況	
	〔学 生〕	
	学年別・疾患別受診者数（医師診察・相談）	26
	学年別・症状別利用者数（看護師応急処置・相談）	27
	所属別静養室利用者数	28
	〔教職員〕	
	疾患別受診者数（医師診察・相談）	29
	症状別利用者数（看護師応急処置・相談）	30
	〔学生・教職員〕	
	校医診察利用状況	31

目 次

Ⅲ カウンセリング部門業務概要について

令和元年度 カウンセリング部門活動報告	32
(健康管理室カウンセラー 井上 光一)	
1. カウンセリング利用状況	34
1) カウンセリング利用のべ件数の推移 (過去10年間)	
2) カウンセリング月別利用のべ件数	
3) カウンセリング学年別利用者実人数	35
4) カウンセリング所属別利用者実人数	
5) カウンセリング内容別利用者実人数	
2. フリースペース利用状況	36
1) フリースペース利用者数 (のべ) の推移	
2) フリースペース月別利用者数 (のべ)	
3) フリースペース学年別利用者数 (実人数)	37
4) フリースペース所属別利用者数 (実人数)	
3. その他の活動 利用者数 (実人数)	38
4. 令和元年度開室時間・担当カウンセラー	
5. 令和元年度カウンセリング部門スタッフ	

Ⅳ 付 録

- 1 健康管理部門 (健康管理室利用のご案内)
- 2 カウンセリング部門 (学生相談のしおり)

V

- 1 姫路獨協大学健康管理室規程
- 2 姫路獨協大学学生健康診断規程
- 3 姫路獨協大学保健委員会規程
- 4 姫路獨協大学健康管理室運営委員会規程
- 5 健康管理室平面図 (2019年度)
- 6 関係職員名簿 (2019年度)

健康管理室 健康管理部門

2019年度 健康管理室 年間行事

月/日	行 事
平成31年	1 2月定期健康診断受診者健康診断証明書自動発行開始
4	1～5 平成31年度定期健康診断；在学生、新入生（学部・大学院）・編入生、予備日（4日のみ）、新入生・編入生健康調査票要面接者呼び出し準備及び面接者指導※
	1 新規採用看護教員血液検査
	2 入学式（救護室開設）
	5 教員特殊健康診断（有機溶剤・特定化学物質・電離放射線）
	8～ 新入生健康調査票面接開始（医師・看護師）、カウンセラー要面接者指導（～5/31）
	8～ 授業配慮申請書受付、学生課・教務課・学部学群担任等連絡調整
	10, 15 新入生・編入生・在学生検尿未検者（後日尿）検査（委託業者へ）
	11 精神科校医診察日
	23 内科校医診察日
	24 整形外科校医診察日
令和元年	7～10 定期健康診断再検査者発送準備及び発送
5	7～ 定期健康診断結果返却開始（R元年3月末迄）、定期健康診断後要再検査者検診（～5/31）
	9 精神科校医診察日
	17 教職員・学生のための救命訓練（AED、胸骨圧迫）
	10～ 4月定期健康診断受診者健康診断証明書自動発行開始
	14～ 海外語学研修（韓国）事前面接（医師・看護師）開始
	23 整形外科校医診察日
	28 内科校医診察日
6	13 精神科校医診察日
	21 労働安全衛生委員会
	22 オープンキャンパス（救護室開設）
	24 教職員定期健康診断・特殊健康診断の事前打ち合わせ
	25 内科校医診察日
	26 整形外科校医診察日
7	11 精神科校医診察日
	16 禁煙と受動喫煙対策セミナー（西郷健康管理室長講演）
	21 オープンキャンパス（救護室開設）
	22～8/9 ストレス度チェック
	23 内科校医診察日
	24 整形外科校医診察日
	31 教職員定期健康診断、教職員特殊健康診断（有機溶剤・特定化学物質・電離放射線）
8	3 オープンキャンパス（救護室開設）
	8～ ストレス度チェック後の産業医面接
	12 夏期休業（9月17日まで）
	20 全国大学保健管理協会近畿地方部会研究集会・総会、保健師・看護師班研究集会・総会（大阪市立大学主催）
	22 第45回健康管理室報告会、第37回カウンセリング部門事例検討会

月/日		行 事
8	22	アウトドアスポーツ実習 I (マリンスポーツ) (救護物品貸出)
	24	オープンキャンパス (救護室開設)
	30	教職員定期健康診断結果返却
9	12	精神科校医診察日
	21	オープンキャンパス (救護室開設)
10	1	敷地内禁煙開始 (特定屋外喫煙場所 1カ所のみ)
	5	A0入試(前期)、スポーツ特別選抜 (救護室開設)
	14	大学祭 (救護室開設) ※13日は台風19号の為、中止となる。
	17	精神科校医診察日
	23	整形外科校医診察日
	29	内科校医診察日
11	9	指定校推薦、A0後期入試 (救護室開設)
	10	公募推薦 (前期)、HDUチャレンジ等入試 (本学: 救護室開設, 地方入試: 救護物品貸出)
	13	整形外科校医診察日
	14	精神科校医診察日
	19	自衛消防隊員連絡会議
	26	内科校医診察日
	27	整形外科校医診察日
	27	防火・防災訓練 (救出救護担当)
12	3~	異文化理解研修(英語圏) 事前面接 (医師・看護師) 開始
	5	全国大学保健管理協会近畿地方部会保健師・看護師班兵庫地区研集会 (芦屋大学)
	7	公募推薦入試 (後期) スポーツ特別選抜入試、外国人留学生・帰国生入試 (前期)、社会人・編転入学 (前期) 入試 (本学: 救護室開設, 地方入試: 救護物品貸出)
	10	2020年度定期健康診断実施に向けて業者と打ち合わせ
	11	整形外科校医診察日
	12	精神科校医診察日
	17	内科校医診察日
	17	平成31年度定期健康診断受診受診要綱配布開始、掲示、ホームページ掲載
	25	学部冬期休業 (翌年1月6日まで)
令和2年 1	16	精神科校医診察日
	18, 19	大学入試センター試験 (救護室開設)
	22	整形外科校医診察日
	25	一般入試A日程、英語重視入試 (本学: 救護室開設、地方入試: 救護物品貸出)
	28	内科校医診察日
	30~	新入生障害学生調査 (学生記録表) 集計開始 (~3/31)
	2	9
12		定期健康診断会場の設営 (業者及び健康管理室)
13		2020年度定期健康診断 (医療保健 (子ども保健除く) 新4年次生・薬学部新5年次生)、教職員特殊健康診断 (有機溶剤・特定化学物質・電離放射線)
20		尿未検者 (後日尿) 検査 (委託業者へ)

月／日		行 事
2	20	精神科校医診察日
	2 8	第46回健康管理室報告会、第38回カウンセリング部門事例検討会
	2 2	留学生（中期）・社会人・帰国生（後期）入試（本学：救護室開設）
3	3	健康管理室のしおり（健康管理部門用、カウンセリング部門用）作成
	5	令和2年度2月定期健康診断再検査者発送準備及び発送、結果返却開始、要再検査者検診（～3/18）
	6	一般入試C日程、編転入学（後期）、HDUチャレンジ入試（本学：救護室開設，地方入試：救護物品貸出）
	1 3	一般入試D日程、（本学：救護物品貸出）
	1 7	卒業式（中止）
	2 7	定期健康診断会場の設営（業者及び健康管理室）
	3 0～4 / 3	2 0 2 0 年度定期健康診断

健康管理部門業務概要について

1 定期健康診断

2019年度 学生健康診断(定期及び実習用)検査項目及び受診率

1. 検査項目

《定期健康診断項目》

検査項目	学部・学年	学 部						大学院		編入学生 ^{*2}
		1年次生	2年次生	3年次生	4年次生*	5年次生*	6年次生*	1年次生	2年次生	
内科検診		○	○	○	○	○	○	○	○	○
胸部X線撮影 ^{*3}		○	△	△	△◎	◎		○		○
尿検査		○	○	○	○	○	○	○	○	○
視力検査		○	○	○	○	○	○	○	○	○
血圧測定		○	○	○	○	○	○	○	○	○
身長測定		○	○	○	○	○	○	○	○	○
体重測定		○	○	○	○	○	○	○	○	○
健康調査		○						○		○

* 5年次生、6年次生は薬学部医療薬学科対象

*2 編入学生、秋入学生は4月に実施し、受診率は学年でまとめて表示

*3 胸部X線撮影はH25年度より、直接撮影（デジタル撮影）で実施している。

（2年次以降の胸部X線検査は、△；医療保健学部、看護学部のみ、◎；薬学部4、5年次生のみ。）

2018年度より薬学部4年次生の胸部X線撮影が追加となる。

*4 色覚検査、聴力検査は希望者のみ検査

《実習用健康診断項目》

医療系の学部（医療保健学部、薬学部、看護学部）を対象に、定期健康診断の項目に加え、以下の項目を校費で実施している。

【小児感染症検査】（麻疹；PA法、風疹；EIA法、水痘；EIA法、流行性耳下腺炎；EIA法による）

麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎 [※]		1年次生	2年次生	3年次生	4年次生
医療保健学部	理学療法学科	●	○		
	作業療法学科	●	○		
	言語聴覚療法学科	●	○		
	臨床工学科	●	○		
薬学部	医療薬学科				○
看護学部	看護学科	●			

※ ○；在学中に1回のみ実施

※ ●；看護学部については2018年度入学生より、入学前に各自で実施となる。

※ ●；医療保健学部については2019年度入学生より、入学前に各自で実施となる。

【B型肝炎抗原・抗体価検査、C型肝炎抗体価検査】

HBS抗原、HBS抗体、HCV抗体		1年次生	2年次生	3年次生	4年次生	5年次生
医療保健学部	理学療法学科 *	●	□△	□△		
	作業療法学科 *	●	○	△		
	言語聴覚療法学科 *	●		□		
	臨床工学科 *	●	○	△		
薬学部	医療薬学科					□
看護学部	看護学科	●				

※ ○；医療保健学部（作業療法学科・臨床工学科）2年次生について、HBS抗原（定量）、HBS抗体（定量）検査、HcV抗体（定量）検査を実施している。

□；医療保健学部（理学療法学科、言語聴覚療法学科）、薬学部については実習先に検査を指示された学生のみHBS抗原（定量）、HBS抗体（定量）検査、の血液検査を実施している。

※ B型肝炎ワクチンを3回接種した学生のみ、確認テストとして、△；HBS抗体検査を実施している。

※ 臨床工学科2年次生のHBs抗原及びHBs抗体陰性者を対象にB型肝炎ワクチン接種（3回）を校費負担で実施。

※ 看護学部生は2018年度入学生より、医療保健学部生は2019年度入学生より、入学前に各自で実施となる。

【貧血等検査】

貧血等検査（白血球、赤血球、ヘマトクリット、ヘモグロビン）		1年次生	2年次生	3年次生	4年次生
看護学部	看護学科	○			

【ツベルクリン反応検査・QFT】

ツベルクリン反応・QFT		1年次生	2年次生	3年次生	4年次生	5年次生	6年次生
医療保健学部	理学療法学科 *			□	□		
	言語聴覚療法学科 *			□	□		
薬学部	医療薬学科					□	

□；医療保健学部（理学療法学科、言語聴覚療法学科）、薬学部については実習先に検査を指示された学生のみ実施している。

2. 受診率

【学部生】

1 年次生

平成31年4月1日（月）・3日（水） 実施

事項	人間社会学群			医療保健学部			薬学部			看護学部			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
学生数(A)	164	43	207	71	41	112	19	15	34	12	58	70	266	157	423
受診者数(B)	160	41	201	68	40	108	18	12	30	12	58	70	258	151	409
欠席者数	4	2	6	3	1	4	1	3	4	0	0	0	8	6	14
受診率(%) B/A	97.6	95.3	97.1	95.8	97.6	96.4	94.7	80.0	88.2	100.0	100.0	100.0	97.0	96.2	96.7

2 年次生

平成31年4月2日（火）・3日（水）・4日（木）・5日（金） 実施

事項	人間社会学群			医療保健学部			薬学部			看護学部			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
学生数(A)	128	28	156	97	53	150	31	34	65	12	57	69	268	172	440
受診者数(B)	99	24	123	91	53	144	20	31	51	12	53	65	222	161	383
欠席者数	29	4	33	6	0	6	11	3	14	0	4	4	46	11	57
受診率(%) B/A	77.3	85.7	78.8	93.8	100.0	96.0	64.5	91.2	78.5	100.0	93.0	94.2	82.8	93.6	87.0

3 年次生

平成31年4月2日（火）・3日（水）・4日（木）・5日（金） 実施

事項	人間社会学群			医療保健学部			薬学部			看護学部			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
学生数(A)	136	30	166	64	63	127	52	32	84	21	56	77	273	181	454
受診者数(B)	124	20	144	62	63	125	46	26	72	21	53	74	253	162	415
欠席者数	12	10	22	2	0	2	6	6	12	0	3	3	20	19	39
受診率(%) B/A	91.2	66.7	86.7	96.9	100.0	98.4	88.5	81.3	85.7	100.0	94.6	96.1	92.7	89.5	91.4

4 年次生

平成31年2月14日（木）・4月2日（火）・3日（水）・4日（木）・5日（金） 実施

事項	外国語・法学・経済情報学部			人間社会学群			医療保健学部			薬学部			看護学部			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
学生数(A)	30	10	40	105	37	142	57	66	123	43	43	86	14	46	60	249	202	451
受診者数(B)	19	6	25	85	33	118	52	64	116	42	42	84	13	45	58	211	190	401
欠席者数	11	4	15	20	4	24	5	2	7	1	1	2	1	1	2	38	12	50
受診率(%) B/A	63.3	60.0	62.5	81.0	89.2	83.1	91.2	97.0	94.3	97.7	97.7	97.7	92.9	97.8	96.7	84.7	94.1	88.9

5 年次生

平成31年2月14日（木） 実施

事項	薬学部			合計		
	男	女	計	男	女	計
学生数(A)	37	45	82	37	45	82
受診者数(B)	37	45	82	37	45	82
欠席者数	0	0	0	0	0	0
受診率(%) B/A	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

6年次生

平成31年4月4日（木）実施

事項	薬学部			合計		
	男	女	計	男	女	計
学生数(A)	52	38	90	52	38	90
受診者数(B)	51	37	88	51	37	88
欠席者数	1	1	2	1	1	2
受診率(%) B/A	98.1	97.4	97.8	98.1	97.4	97.8

【大学院生】

大学院生

1年次生

平成31年4月1日（月）実施

事項	言語教育研究科			法学研究科			経済情報研究科			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
学生数(A)	0	1	1	3	1	4	0	0	0	3	2	5
受診者数(B)	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	2	2
欠席者数	0	0	0	3	0	3	0	0	0	3	0	3
受診率(%) B/A	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	40.0

2年次生

平成31年4月5日（金）実施

事項	言語教育研究科			法学研究科			経済情報研究科			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
学生数(A)	2	3	5	1	0	1	1	0	1	4	3	7
受診者数(B)	2	1	3	1	0	1	1	0	1	4	1	5
欠席者数	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2
受診率(%) B/A	100.0	33.3	60.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	33.3	71.4

2019年度 学生定期健康診断の検査結果(最終結果)

【1年生】

検査項目		定期健康診断時の結果		
		男	女	計
対象者		266	157	423
受診者 (a)		258	151	409
内科検診 有所見		5	10	15
胸部X線 (直接) 有所見		1	2	3
血圧測定 有所見		20	5	25
視力検査 有所見		18	4	22
有尿 所検 見査	尿 糖	10	2	12
	尿 潜 血	16	9	0
	尿 蛋 白	12	1	13
有所見者 合計(b)		82	33	90
有所見率 (b/a)		31.8%	21.9%	22.0%

【2年生】

検査項目		定期健康診断時の結果		
		男	女	計
対象者		268	172	440
受診者 (a)		222	161	383
内科検診 有所見		7	3	10
胸部X線 (直接) 医療保健学部と編入生：有所見		0	0	0
血圧測定 有所見		25	2	27
視力検査 有所見		14	4	18
有尿 所検 見査	尿 糖	3	2	5
	尿 潜 血	5	12	17
	尿 蛋 白	5	4	9
有所見者 合計(b)		59	27	86
有所見率 (b/a)		26.6%	16.8%	22.5%

【3年生】

検査項目		定期健康診断時の結果		
		男	女	計
対象者		273	181	454
受診者 (a)		253	162	415
内科検診 有所見		9	3	12
胸部X線 (直接) 医療保健学部と編入生：有所見		0	0	0
血圧測定 有所見		23	1	24
視力検査 有所見		15	7	22
有尿 所検 見査	尿 糖	1	1	2
	尿 潜 血	4	10	14
	尿 蛋 白	3	6	9
有所見者 合計(b)		55	28	83
有所見率 (b/a)		21.7%	17.3%	20.0%

【4年生】

検査項目		定期健康診断時の結果		
		男	女	計
対象者		249	202	451
受診者 (a)		211	190	401
内科検診 有所見		11	4	15
胸部X線 (直接) 医療保健学部のみ：有所見		0	2	0
血圧測定 有所見		22	1	23
視力検査 有所見		17	2	19
有尿 所検 見査	尿 糖	4	2	6
	尿 潜 血	4	25	29
	尿 蛋 白	4	2	6
有所見者 合計(b)		62	38	98
有所見率 (b/a)		29.4%	20.0%	24.4%

【5年生 (薬学部)】

検査項目		定期健康診断時の結果		
		男	女	計
対象者		37	45	82
受診者 (a)		37	45	82
内科検診 有所見		2	0	2
胸部X線 (直接) 有所見		0	0	0
血圧測定 有所見		3	0	3
視力検査 有所見		1	0	1
有尿 所検 見査	尿 糖	0	1	1
	尿 潜 血	1	13	14
	尿 蛋 白	4	8	12
有所見者 合計(b)		11	22	33
有所見率 (b/a)		29.7%	48.9%	40.2%

【6年生 (薬学部)】

検査項目		定期健康診断時の結果		
		男	女	計
対象者		52	38	90
受診者 (a)		51	37	88
内科検診 有所見		4	0	4
胸部X線 (間接) 有所見				
血圧測定 有所見		6	1	7
視力検査 有所見		0	2	2
有尿 所検 見査	尿 糖	0	0	0
	尿 潜 血	1	5	6
	尿 蛋 白	1	0	1
有所見者 合計(b)		12	8	20
有所見率 (b/a)		23.5%	21.6%	22.7%

【大学院生】

検査項目		定期健康診断時の結果			定期健康診断時の結果		
		1年次生			2年次生		
		男	女	計	男	女	計
対象者		3	2	5	4	3	7
受診者 (a)		0	2	2	4	1	5
内科検診 有所見		0	0	0	0	0	0
胸部X線（間接）有所見		0	0	0	/	/	/
血圧測定 有所見		0	0	0	1	0	1
視力検査 有所見		0	0	0	1	0	1
有尿 所検 見査	尿 糖	0	0	0	0	0	0
	尿 潜 血	0	0	0	0	0	0
	尿 蛋 白	0	0	0	0	0	0
有所見者 合計(b)		0	0	0	2	0	2
有所見率 (b/a)		-	0.0%	0.0%	50.0%	0%	40.0%

参考：検査項目別異常範囲

検査項目	異常範囲
内科検診	異常あり
胸部間接撮影	異常あり
胸部直接撮影	異常あり
血 圧	最高： ≥ 140 , ≤ 79 最低： ≥ 90
尿蛋白	+ 以上
尿 糖	\pm 以上
尿潜血	+ 以上
視力測定	裸眼又は矯正視力の両眼0.7未満

2019年度 学生感染症検査結果

1. 2019年度 感染症検査受診者数

【小児感染症検査】（麻疹；EIA法、風疹；EIA法、水痘；EIA法、流行性耳下腺炎；EIA法による）

学科/学年	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生
理学療法学科	-	33	-	-
作業療法学科	-	16	-	-
言語聴覚療法学科	-	15	-	-
臨床工学科	-	25	-	-
医療薬学科	-	-	-	69

※ 2018年度より、麻疹について、PA法より、EIA法へ変更となる。

【B型肝炎抗原・抗体価検査】

HBs抗原、HBs抗体	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生
作業療法学科	-	16	-	-
臨床工学科	-	25	-	-

【C型肝炎抗体価検査】

HCV抗体	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生
作業療法学科	-	16	-	-
臨床工学科	-	25	-	-

2. 2019年度 感染症検査結果

麻疹 EIA (IgG) 法 ※		陰性 (-) 2.0未満 (基準を満たさない)	疑陽性 (±) 2.0~3.9 (基準を満たさない)	陽性 (+) 4.0~16.0未満 (基準を満たさない)	陽性 (+) 16.0以上 (基準を満たす)
理学療法学科	2年次生	0	2	26	5
作業療法学科	2年次生	0	3	9	4
言語聴覚療法学科	2年次生	1	2	9	3
臨床工学科	2年次生	0	8	16	1
医療薬学科	4年次生	2	8	45	15

※日本環境感染学会の医療関係者のためのワクチンガイドラインによる

風疹 EIA (IgG) 法※		陰性 (-) 2.0未満 (基準を満たさない)	疑陽性 (±) 2.0~3.9 (基準を満たさない)	陽性 (+) 4.0~8.0未満 (基準を満たさない)	陽性 (+) 8.0以上 (基準を満たす)
理学療法学科	2年次生	0	3	11	19
作業療法学科	2年次生	0	2	6	8
言語聴覚療法学科	2年次生	0	2	2	11
臨床工学科	2年次生	3	2	2	18
医療薬学科	4年次生	6	7	21	36

※日本環境感染学会の医療関係者のためのワクチンガイドラインによる

流行性耳下腺炎 EIA (I g G) 法※		陰性 (-) 2.0未満 (基準を満たさない)	疑陽性 (±) 2.0～3.9 (基準を満たさない)	陽性 (+) 4.0以上 (基準を満たす)
理学療法学科	2年次生	9	9	15
作業療法学科	2年次生	1	2	13
言語聴覚療法学科	2年次生	4	2	9
臨床工学科	2年次生	4	11	10
医療薬学科	4年次生	19	14	37

※日本環境感染学会の医療関係者のためのワクチンガイドラインによる

水痘 EIA (I g G) 法※		陰性 (-) 2.0未満 (基準を満たさない)	疑陽性 (±) 2.0～3.9 (基準を満たさない)	陽性 (+) 4.0以上 (基準を満たす)
理学療法学科	2年次生	1	1	31
作業療法学科	2年次生	0	0	16
言語聴覚療法学科	2年次生	1	1	13
臨床工学科	2年次生	0	1	24
医療薬学科	4年次生	2	3	65

※日本環境感染学会の医療関係者のためのワクチンガイドラインによる

※検査時の感受性者（予防接種対象者）は麻疹82.4%、風疹42.1%、流行性耳下腺炎47.2%、水痘6.3%であり麻疹は他と比して感受性者が有意に多かった。

HBs抗原 (CLEIA法)		陰性 (-) 0.03未満	陽性 (+) 0.03以上
作業療法学科	2年次生	16	0
臨床工学科	2年次生	25	0
理学療法学科※	3年次生	14	0
医療薬学科 ※	4年次生	8	0

※理学療法学科3年次生、医療薬学科4年次生について、実習に必要な学生のみ、校医にて校費で実施した。

HBs抗体 (CLEIA法)		陰性 (-) 10.0未満	陽性 (+) 10.0以上
作業療法学科	2年次生	16	0
臨床工学科	2年次生	25	0
理学療法学科※	3年次生	14	0
医療薬学科 ※	4年次生	8	0

※理学療法学科3年次生、医療薬学科4年次生について、実習に必要な学生のみ、校医にて校費で実施した。

HCV抗体 (CLEIA法)		陰性 (-) 1.0未満	陽性 (+) 1.0以上
作業療法学科	2年次生	16	0
臨床工学科	2年次生	25	0

3. 2019年度 B型肝炎予防ワクチン接種状況及び結果

B型肝炎ワクチン接種		1回目	2回目	3回目
作業療法学科	2年次生	11	11	10
臨床工学科	2年次生	22	21	20
理学療法学科※	3年次生	14	14	12
医療薬学科 ※	4年次生	8	8	7

※ 理学療法学科、医療薬学科については、事前検査を校医（校費）で行った後、B型肝炎予防ワクチン接種（3回）を実施した。（理学療法学科は自費、医療薬学科は校費）

※ 臨床工学科2年次生のHBs抗体陰性者を対象にB型肝炎予防ワクチン接種（3回）を校費負担で実施した。

【B型肝炎ワクチン接種後抗体価確認テスト（HBs抗体価検査）】

HBs抗体（CLEIA法）	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生
理学療法学科	-	-	4	-
作業療法学科 ※	-	1	5	-
臨床工学科 ※	-	5	13	-
医療薬学科 ※	-	-	-	1

※ 2018（平成30）年度にB型肝炎ワクチンを3回接種した学生対象（2019年4月検査）

HBs抗体（CLEIA法）		陰性（-） 10.0未満	陽性（+） 10.0以上
理学療法学科	3年次生	0	4
作業療法学科	2年次生	0	1
	3年次生	0	5
臨床工学科	2年次生	0	5
	3年次生	0	13
医療薬学科	4年次生	0	1

2019年度 教職員定期健康診断及び特殊健康診断

I 定期健康診断

1. 検査項目

健康診断項目	全教職員 ※1
胸部 X 線 撮 影	○
血液 検 査 ※2	○
心 電 図	○
血 圧 測 定	○
尿 検 査 ※3	○
内 科 検 診	○
腹 囲 測 定	○
聴 力 検 査 ※4	○
身 長 測 定	○
体 重 測 定	○

※1 : 平成30年度より受診項目に年齢の区分はなく、同一とした。(厚生労働省通達 平成29年8月4日付基発第0804第4号)

※2 : 血液検査は、H26年度からHbA1c、H30年度から血清クレアチニン及びe-GFR検査が追加となる。

※3 : 尿検査は、H26年度から潜血が追加となる。

※4 : 聴力検査は、平成30年から全てオージオメータによる測定

2. 受診率・有所見率

【定期健康診断 令和元年7月31日(水) 実施】

事 項	教 職 員		
	男	女	計
教職員数	154	83	237
受診者数	126	69	195
欠席者数	28	14	42
受診率(%)	81.8	83.1	82.3
有所見者数	106	50	156
有所見率(%)	84.1	72.5	80.0
医師の指示者数	47	19	66
有所見率(%)	37.3	27.5	33.8

【人間ドック利用者及び健康診断書提出者数】

事 項	教 職 員		
	男	女	計
人間ドック利用者数	5	2	7
(内 定期健康診断受診者)	2	1	3

【レントゲン結果提出者】

事 項	職 員		
	男	女	計
レントゲン結果提出者数	1	0	1

【合計】

事 項	教 職 員		
	男	女	計
教 職 員 数	154	83	237
健康診断受診者数 (A)	126	69	195
人間ドック利用者数 (定期健康診断受診者を除く) (B)	5	2	7
レントゲン結果提出者数(C)	1	0	1
受診者総数 (A) + (B)	131	71	202
受 診 率 (%)	85.1%	85.5%	85.2%

3. 検査項目別有所見率

健康診断項目	男			女			合計		
	実施者数	有所見者数	有所見率(%)	実施者数	有所見者数	有所見率(%)	実施者数	有所見者数	有所見率(%)
聴力 オージオメーター1000Hz	125	3	2.4	69	5	7.2	194	8	4.1
聴力 オージオメーター4000Hz	125	12	9.6	69	4	5.8	194	16	8.2
胸部X線検査	125	3	2.4	65	1	1.5	190	4	2.1
血圧	125	58	46.4	69	17	24.6	194	75	38.7
貧血検査	127	7	5.5	69	10	14.5	196	17	8.7
肝機能検査	125	37	29.6	69	6	8.7	194	43	22.2
脂質検査	125	64	51.2	69	27	39.1	194	91	46.9
血糖検査	125	24	19.2	67	7	10.4	192	31	16.1
尿検査 (糖)	126	3	2.4	66	0	0.0	192	3	1.6
尿検査 (蛋白)	126	5	4.0	66	0	0.0	192	5	2.6
尿検査 (潜血)	126	9	7.1	66	4	6.1	192	13	6.8
心電図	126	38	30.2	69	6	8.7	195	44	22.6

4. BMI

事 項	男		女		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%
やせ (18.5未満)	7	5.6%	13	19.1%	20	10.4%
普通 (18.5~24.9)	77	61.6%	48	70.6%	125	64.8%
肥満1 (25~29.9)	32	25.6%	4	5.9%	36	18.7%
肥満2 (30~34.9)	8	6.4%	2	2.9%	10	5.2%
肥満3 (35~39.9)	1	0.8%	1	1.5%	2	1.0%
肥満4 (40以上)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	125	100%	68	100%	193	100%

5. 胃がんリスク健診 (ABC検診)

ヘリコバクターピロリ菌 (ピロリ菌) 及びペプシノゲン検査(採血) を2015年から2018年度迄希望者 (年齢を問わない) に実施していたが、2019年度からは有料とした。

※ 定期健康診断受診者195名中、ABC検診希望者は3名であった。

Ⅱ. 2019年度 特殊健康診断実施状況

1. 対象作業

- a. 有機溶剤健康診断；有機溶剤中毒予防規則大29条、30条による
- b. 特定化学物質健康診断；特定化学物質予防規則大39条、40条による
- c. 電離放射線健康診断；電離放射線障害予防規則による

2. 実施前調査（総務課が実施）

医療保健学部、薬学部、看護学部の教員を対象に、1年に1回6月頃に「特殊健康診断等調査票」を配布し、その調査結果に基づいて年2回の特殊健康診断を実施している。

（調査期間；2018年 6月15日～6月29日）→ 2019年 4月5日実施

使用状況調査（使用有）

学部 項目	医療保健学部		薬学部		看護学部		計		
	常時	稀	常時	稀	常時	稀	常時	稀	合計
有機溶剤	0	1	2	21	0	0	2	22	24
特定化学物質	0	1	2	18	0	0	2	19	21
電離放射線 ※	0		0		0		0		0

特定健診実施希望者

学部 項目	医療保健学部		薬学部		看護学部		計		
	常時	稀	常時	稀	常時	稀	常時	稀	合計
有機溶剤	-	1	2	8	-	-	2	9	11
特定化学物質	0	1	2	6	0	0	2	7	9
電離放射線 ※	-		-		-		-		-

（調査期間；2019年6月21日～7月2日）→2019年7月31日、2020年2月13日実施

使用状況調査（使用有）

学部 項目	医療保健学部		薬学部		看護学部		計		
	常時	稀	常時	稀	常時	稀	常時	稀	合計
有機溶剤	0	0	7	15	0	0	7	15	22
特定化学物質	0	2	4	16	0	0	4	18	22
電離放射線	0		0		0		0		0

特定健診実施希望者

学部 項目	医療保健学部		薬学部		看護学部		計		
	常時	稀	常時	稀	常時	稀	常時	稀	合計
有機溶剤	-	-	6	4	-	-	6	4	10
特定化学物質	-	0	4	5	0	0	4	5	9
電離放射線	-		-		-		-		-

3. 実施結果

- 2019（平成31）年4月5日（金）

項目	学部			受診者数			有所見者数			有所見率 (%)
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	
有機溶剤	6	2	8	1	0	1	12.5%			
特定化学物質	6	2	8	3	0	3	37.5%			
電離放射線	-	-	-	-	-	-	-			
計	12	4	16	4	0	4	25.0%			

- 2019（令和元）年7月31日（水）

項目	学部			受診者数			有所見者数			有所見率 (%)
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	
有機溶剤	6	3	9	1	0	1	11.1%			
特定化学物質	5	2	7	3	0	3	42.9%			
電離放射線※	-	-	-	-	-	-	-			
計	11	5	16	4	0	4	25.0%			

- 2020（令和2）年2月13日（木）

項目	学部			受診者数			有所見者数			有所見率 (%)
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	
有機溶剤	5	3	8	1	1	2	25.0%			
特定化学物質	4	2	6	2	0	2	33.3%			
電離放射線※	-	-	-	-	-	-	-			
計	9	5	14	3	1	4	28.6%			

- 特殊健康診断実施後産業医面接対象者 ; なし

2019年度 特殊健康診断等調査票 (有機溶剤・特定化学物質・電離放射線)

医療保健学部・薬学部・看護学部 教員各位

締切日:2019年7月2日(火)

今年度も、特殊健康診断調査アンケートを実施します。
 なお、これまでアンケートは、用紙での提出しておりましたが、今年度より、データでの提出に変更しました。
 大学における研究業務に係る有機溶剤、特定化学物質、電離放射線の使用調査となりますが、
すべて使用していない場合は、本調査票の提出は必要ありません。
 では、以下の質問への回答をお願いいたします。

所 属	
教職員番号	
氏 名	

A. 有機溶剤使用調査

① 過去1年間で有機溶剤(別シート参照:有機溶剤55種類使用実績確認)の使用実績はありますか。
(いずれかに ○をつけてください。)

ある		ある場合は、別シート(有機溶剤55種類使用実績確認)に使用実績を回答してください。
ない		

② 有機溶剤に起因する自覚症状がありますか。(①であるに○を付けた方のみ回答)
(いずれかに ○をつけてください。)

ある		※自覚症状がある場合は、必ず受診が必要となります。
ない		

自覚症状とは、以下のことを指します。
 頭重、頭痛、めまい、悪心、嘔吐、食欲不振、腹痛、体重減少、心悸亢進、不眠、不安感、焦燥感、集中力の低下、振戦、
 上気道または眼の刺激症状、皮膚または粘膜の異常、四肢末端部の疼痛、知覚異常、握力減退、視力低下、その他

③ 有機溶剤健康診断を申し込みますか。(①であるに○を付けた方のみ回答)
(いずれかに ○をつけてください。)

申し込みます	
申し込みません	

B. 特定化学物質使用調査

① 過去1年間で特定化学物質(別シート参照:特定化学物質78種類使用実績確認)の使用実績はありますか。
(いずれかに ○をつけてください。)

ある		ある場合は、別シート(特定化学物質78種類使用実績確認)に使用実績を回答してください。
ない		

② 特定化学物質に起因する自覚症状がありますか。(①であるに○を付けた方のみ回答)
(いずれかに ○をつけてください。)

ある		※自覚症状がある場合は、必ず受診が必要となります。
ない		

③ 特定化学物質健康診断を申し込みますか。(①であるに○を付けた方のみ回答)
(いずれかに ○をつけてください。)

申し込みます	
申し込みません	

C. 電離放射線使用調査

① 過去1年間でラジウム放射線、エックス線、その他の有害放射線にさらされる研究、実習はありますか。
 また、フィルムバッジを持っていますか。あるいは今後実習等に従事する予定がありますか。

ある		※「ない」と答えた方は電離放射線健康診断受診者には該当しません。
ない		

② 電離放射線健康診断を申し込みますか。(①であるに○を付けた方のみ回答)
(いずれかに ○をつけてください。)

申し込みます	
申し込みません	

2019年度 特殊健康診断等調査票
 (有機溶剤55種類使用実績確認)

教職員番号 氏 名

過去1年間の使用状況(常時使用か、稀に使用か)についてチェックを付してください。
 なお「常時使用」とは次の①から③のいずれかに該当する場合です。
 ①勤務時間の3/4を超えて使用。②平均して週2回以上使用。③通年で連続的に使用。

A. 有機溶剤使用調査(詳細)

No.	有機溶剤の種類	常時 使用	稀に 使用	No.	有機溶剤の種類	常時 使用	稀に 使用
1	アセトン			29	ジクロロメタン(その重量の1%以内)		
2	イソブチルアルコール			30	N・N-ジメチルホルムアミド		
3	イソプロピルアルコール			31	ステレン(その重量の1%以内)		
4	イソペンチルアルコール			32	1・1・2・2-テトラクロロエタン(その重量の1%以内)		
5	エチルエーテル			33	テトラクロロエチレン(その重量の1%以内)		
6	エチレングリコールモノエチルエーテル			34	テトラヒドロフラン		
7	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート			35	1・1・1-トリクロロエタン		
8	エチレングリコールモノノルマル-ブチルエーテル			36	トリクロロエチレン(その重量の1%以内)		
9	エチレングリコールモノメチルエーテル			37	トルエン		
10	オルト-ジクロロベンゼン			38	二硫化炭素		
11	キシレン			39	ノルマルヘキサン		
12	クレゾール			40	1-ブタノール		
13	クロロベンゼン			41	2-ブタノール		
14	クロロホルム(その重量の1%以内)			42	メタノール		
15	酢酸イソブチル			43	メチルイソブチルケトン(その重量の1%以内)		
16	酢酸イソプロピル			44	メチルエチルケトン		
17	酢酸イソペンチル			45	メチルシクロヘキサノール		
18	酢酸エチル			46	メチルシクロヘキサノン		
19	酢酸ノルマル-ブチル			47	メチル-ノルマル-ブチルケトン		
20	酢酸ノルマル-プロピル			48	ガソリン		
21	酢酸ノルマル-ペンチル			49	コールタールナフサ		
22	酢酸メチル			50	石油エーテル		
23	四塩化炭素(その重量の1%以内)			51	石油ナフサ		
24	シクロヘキサノール			52	石油ベンジン		
25	シクロヘキサノン			53	テレピン油		
26	1・4-ジオキサン(その重量の1%以内)			54	ミネラルスピリット		
27	1・2-ジクロロエタン(その重量の1%以内)			55	前各号に掲げる物から成る混合物		
28	1・2-ジクロロエチレン						

特別有機溶剤: その重量の1%以内の製剤を使用している場合に記載。ただし、その重量の1%を超えて含有する製剤を使用している場合は次ページの「特定化学物質健康診断」に記載してください。

2019年度 特殊健康診断等調査票
 (特定化学物質78種類使用実績確認)

教職員番号
氏名

過去1年間の使用状況(常時使用か、稀に使用か)についてチェックを付してください。
 なお「常時使用」とは次の①から③のいずれかに該当する場合です。
 ①勤務時間の3/4を超えて使用。②平均して週2回以上使用。③通年で連続的に使用。

B. 特定化学物質使用調査(詳細)

	No.	特定化学物質の種類			No.	特定化学物質の種類			
			常時 使用	稀に 使用			常時 使用	稀に 使用	
製造 禁止 物質	101	黄りんマッチ			140	1・2-ジクロロエタン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)			
	102	ベンジジン(塩)			141	3・3"ジクロロ-4・4"ジアミノジフェニルメタン			
	103	4-アミノジフェニル(塩)			142	1・2-ジクロロロプロパン※洗浄・拭拭業務			
	104	石綿(取扱い、もしくは取り扱う場所での作業)			143	ジクロロメタン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)			
	105	4-ニトロジフェニル(塩)			144	ジメチル-2,2-ジクロロビニルホスフェイト(DDVP)(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)			
	106	ビス(クロロメチル)エーテル			145	1,1-ジメチルヒドラジン			
	107	ペーターナフチルアミン(塩)			146	臭化メチル			
	108	ベンゼンゴムのり			147	重クロム酸(塩)			
	109	ジクロロベンジジン(塩)			148	水銀及びその無機化合物(硫化水銀を除く)			
	110	アルファ-ナフチルアミン(塩)			149	スチレン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)			
第1 類 物質	111	塩素化ビフェニル(PCB)			150	1・1・2-テトラクロロエタン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)			
	112	オルトトリジン(塩)			151	テトラクロロエチレン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)			
	113	ジアニシジン(塩)			152	トリクロロエチレン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)			
	114	ベリリウム(化合物)			153	トリレンジイソシアネート			
	115	ベンゾトリクロリド			154	ニッケル化合物			
	第2 類 物質	116	アクリルアミド			155	ニッケルカルボニル		
		117	アクリロニトリル			156	ニトログリコール		
		118	アルキル水銀化合物			157	パラジメチルアミノアゾベンゼン		
		119	インジウム化合物			158	パラニトロクロルベンゼン		
		120	エチルベンゼン※塗装業務で屋内作業場において行うもの			159	砒素及びその化合物(アルシン及び砒化ガリウムを除く)		
121		エチレンイミン			160	弗化水素			
122		エチレンオキシド			161	ペータープロピオラクトン			
123		塩化ビニル			162	ベンゼン			
124		塩素			163	ペンタクロルフェノール(PCP)(ナトリウム塩)			
125		オーラミン			164	ホルムアルデヒド			
第3 類 物質	126	オルトフタロジニトリル			165	マゼンタ			
	127	カドミウム及びその化合物			166	マンガン及びその化合物(塩基性酸化マンガンを除く)			
	128	クロム酸(塩)			167	メチルイソブチルケトン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)			
	129	クロロホルム(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)			168	沃化メチル			
	130	クロロメチルメチルエーテル			169	硫化水素			
	131	五酸化バナジウム			170	硫酸ジメチル			
	132	コバルト及びその無機化合物			171	アンモニア			
	133	コールタール			172	一酸化炭素			
	134	酸化ブレベレン			173	塩化水素			
	135	シアン化カリウム			174	硝酸			
136	シアン化水素			175	二酸化硫黄				
137	シアン化ナトリウム			176	フェノール				
138	四塩化炭素(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)			177	ホスゲン				
139	1・4-ジオキサン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)			178	硫酸				

※第3類物質は特殊健康診断の対象ではありませんが、自覚症状がある場合は申し出てください。
 特別有機溶剤: その重量の1%を超えて含有する製剤を使用している場合に記載。ただし、その重量の1%以内の製剤を使用している場合は前ページの「有機溶剤健康診断」に記載してください。

2 健康管理部門利用状況

1) 月別利用状況

2019年度 月別利用者数

(平成31年4月1日～令和元年3月31日)

区分 月	学 生			教 職 員			そ の 他			計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
4	244	556	800	5	17	22	1	12	13	835
5	601	765	1,366	18	12	30	3	3	6	1,402
6	253	343	596	9	8	17	0	5	5	618
7	262	265	527	19	10	29	0	5	5	561
8	65	160	225	17	26	43	0	5	5	273
9	93	186	279	8	24	32	1	0	1	312
10	166	248	414	12	29	41	11	3	14	469
11	158	198	356	17	15	32	4	5	9	397
12	176	109	285	23	15	38	1	6	7	330
1	82	124	206	10	11	21	3	2	5	232
2	136	153	289	27	29	56	0	1	1	346
3	113	117	230	8	12	20	9	12	21	271
合 計	2,349	3,224	5,573	173	208	381	33	59	92	6,046

*学生の月別利用者数には、定期健康診断の再検査による来室数が含まれている。

*その他；受験生、卒業生、学生の父母等が含まれる。

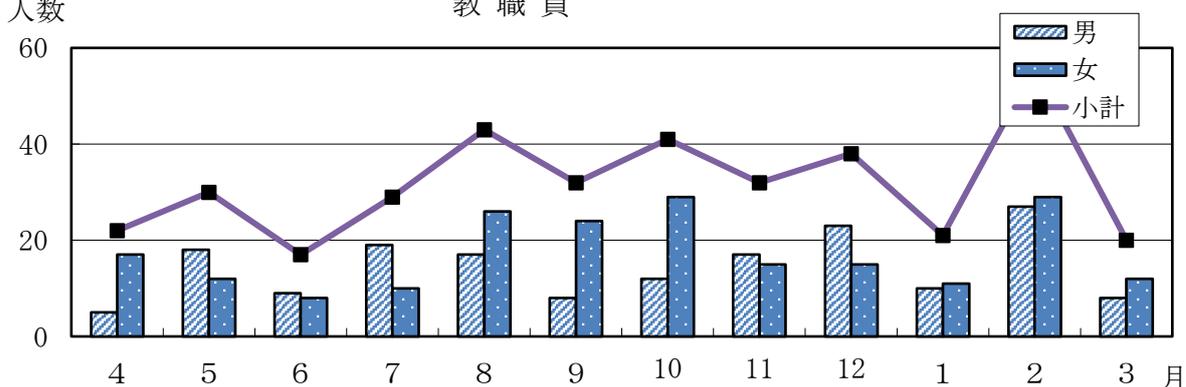
【月別利用者数】

学 生



人数

教 職 員



2019年度 学年別・月別利用者数

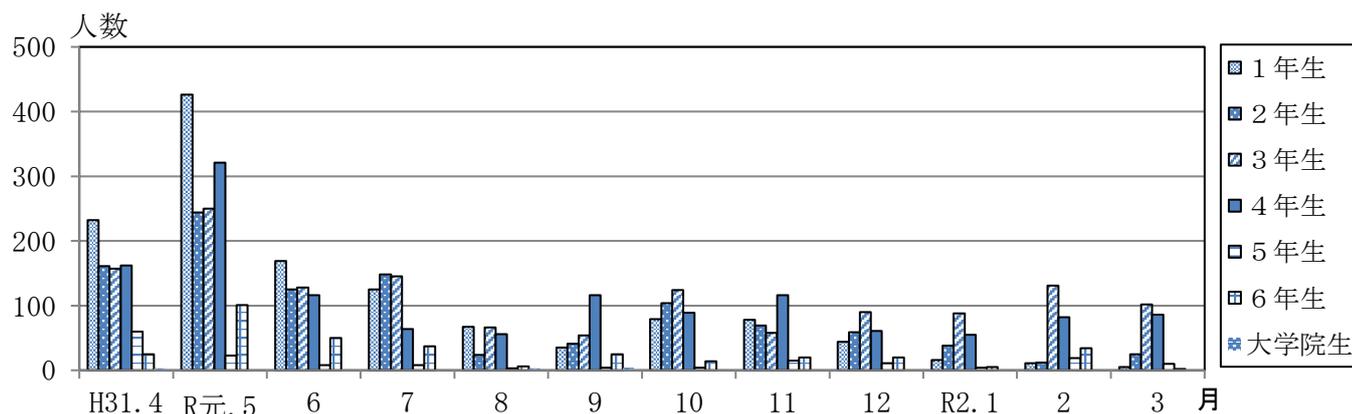
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

区分 月	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		大学院		その他*		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
4	55	177	36	125	56	101	79	83	10	50	5	20	3	0	1	12	813
5	177	249	93	151	105	145	150	171	15	8	60	41	1	0	3	3	1,372
6	43	126	59	66	52	76	60	56	2	6	37	13	0	0	0	5	601
7	40	85	85	63	81	64	28	36	0	8	28	9	0	0	0	5	532
8	2	65	9	15	26	40	23	33	1	2	4	2	0	3	0	5	230
9	1	34	16	25	26	28	23	93	4	0	23	2	0	4	1	0	280
10	15	64	40	64	76	48	30	59	0	4	5	9	0	0	11	3	428
11	33	45	25	44	37	21	44	72	0	15	19	1	0	0	4	5	365
12	17	27	38	21	67	23	31	30	6	5	17	3	0	0	1	6	292
1	5	11	19	19	40	48	12	43	1	3	5	0	0	0	3	2	211
2	0	11	0	12	70	61	27	55	5	14	34	0	0	0	0	1	290
3	2	3	17	8	51	51	41	45	0	10	2	0	0	0	9	12	251
合計	390	897	437	613	687	706	548	776	44	125	239	100	4	7	33	59	5,665

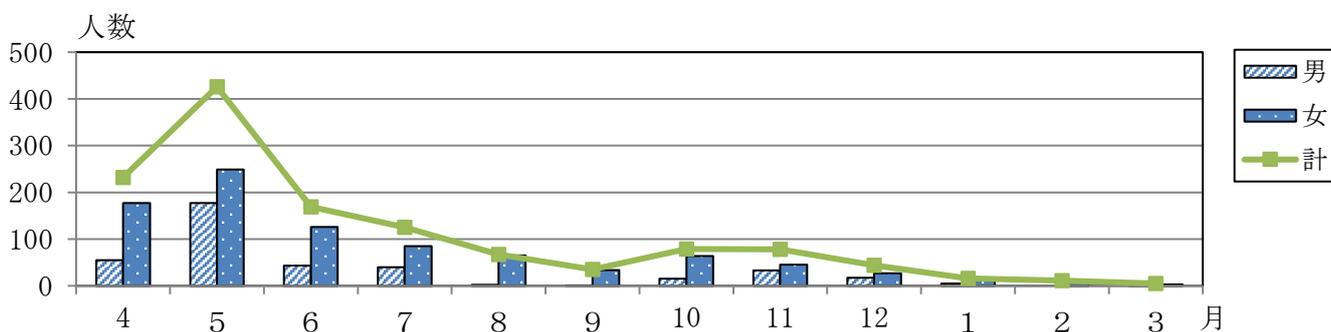
*学生の月別利用者数には、定期健康診断の再検査による来室数が含まれている。

*その他；受験生、卒業生、学生の父母等が含まれる。

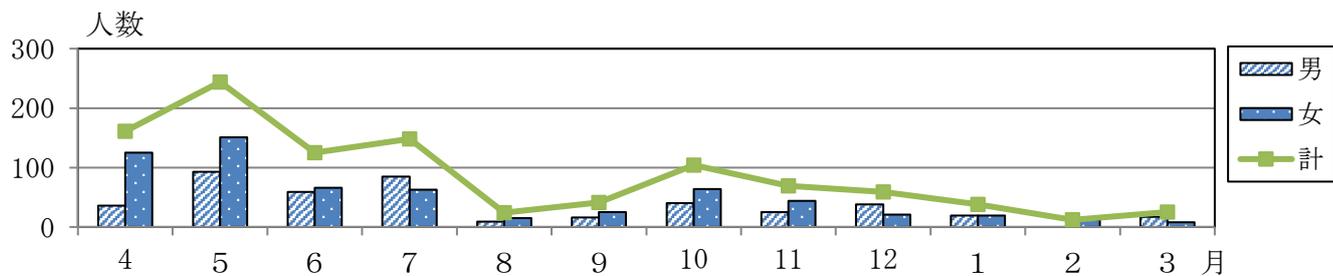
【学年別・月別利用状況】



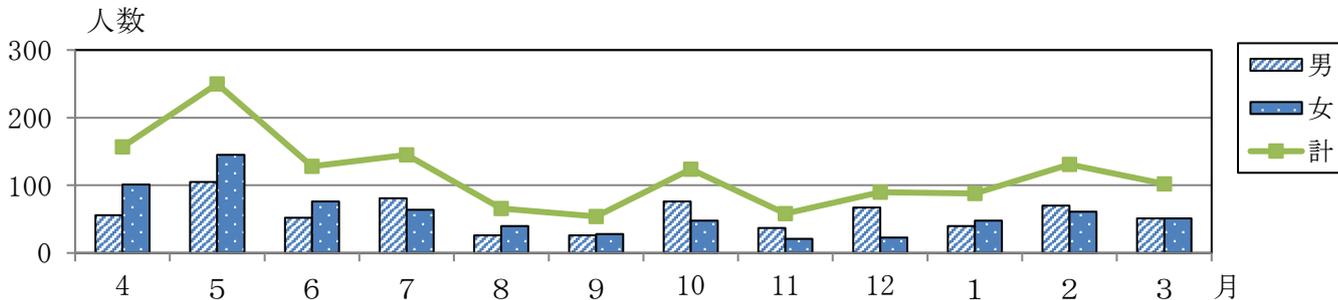
【1年生】



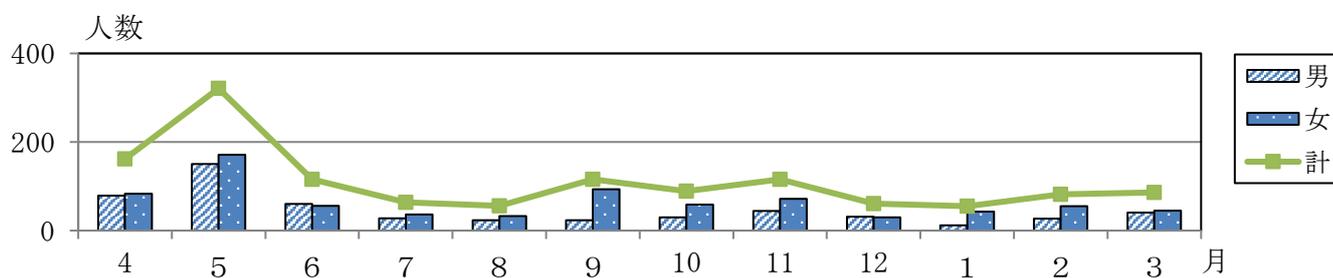
【2年生】



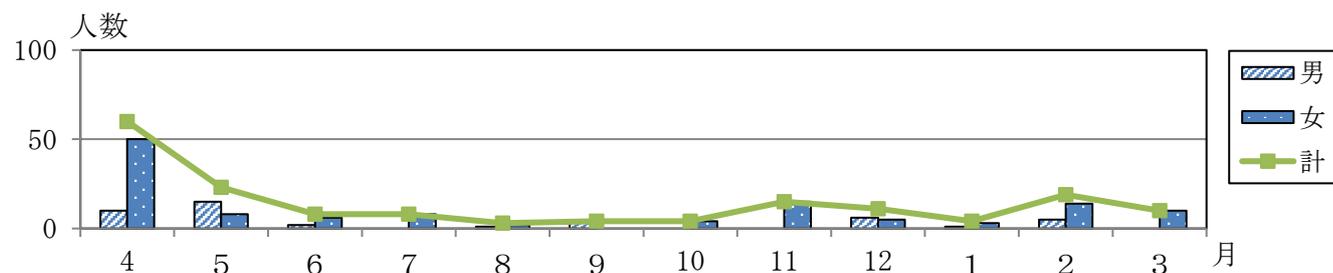
【3年生】



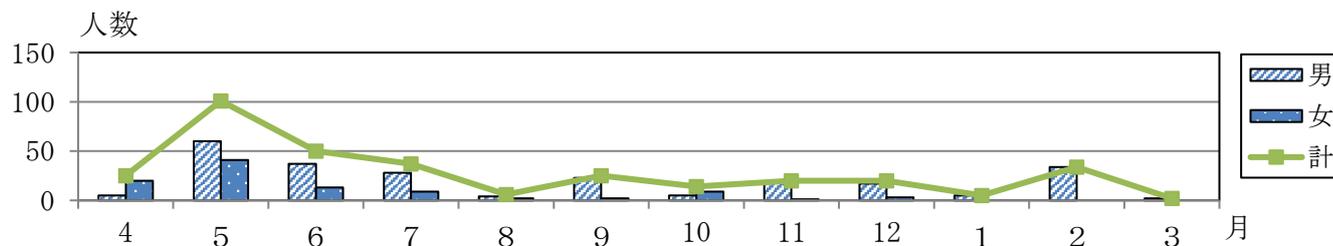
【4年生】



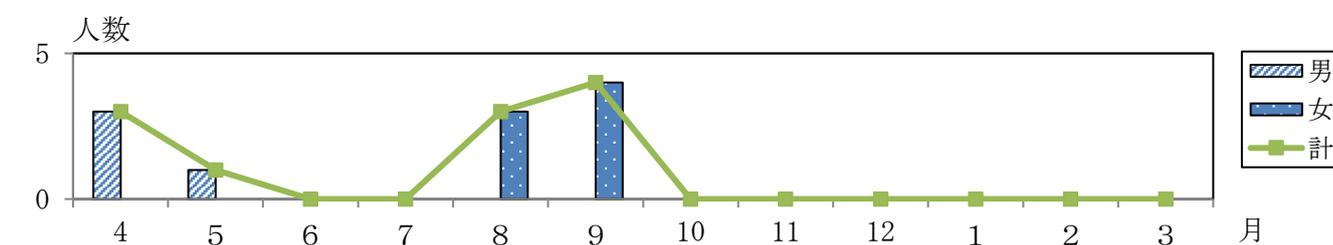
【5年生】



【6年生】



【大学院生】



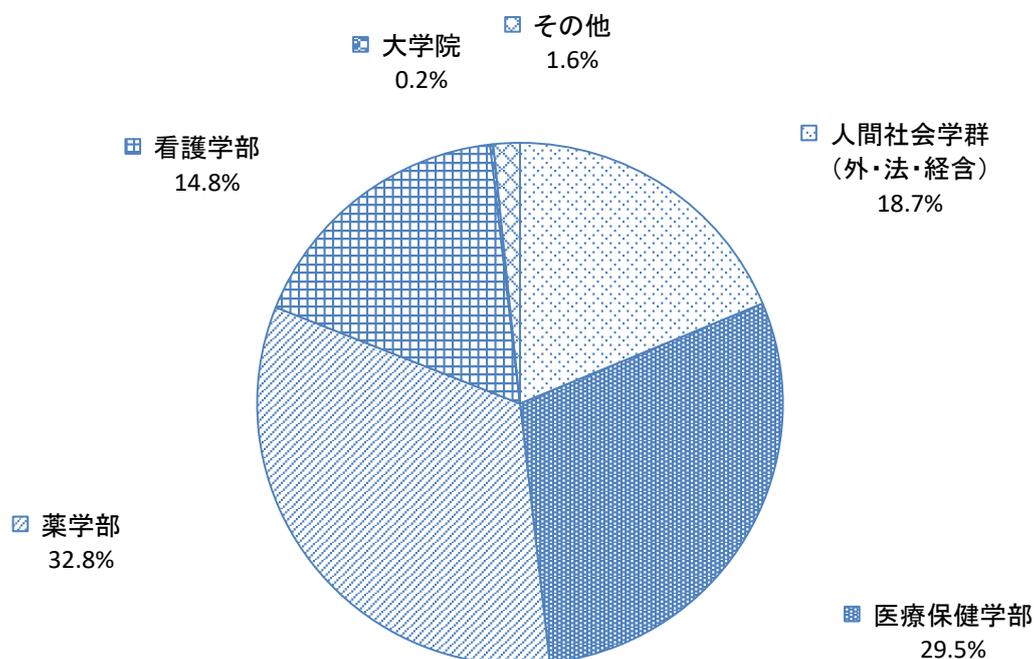
2019年度 所属別・月別利用者数

(2019年4月1日～2020年3月31日)

区分 月	人間社会学群 (外国語・法・ 経済情報学部) ※		医療保健学部		薬学部		看護学部		大学院		その他*		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
4	93	98	67	165	70	155	11	138	3	0	1	12	813
5	263	87	114	187	179	261	44	230	1	0	3	3	1,372
6	51	37	63	73	101	123	38	110	0	0	0	5	601
7	68	44	88	96	81	56	25	69	0	0	0	5	532
8	15	0	15	22	22	42	13	93	0	3	0	5	230
9	17	27	22	68	52	60	2	27	0	4	1	0	280
10	47	41	53	86	64	65	2	56	0	0	11	3	428
11	45	26	31	38	79	103	3	31	0	0	4	5	365
12	26	14	71	31	62	41	17	23	0	0	1	6	292
1	6	7	46	80	18	26	12	11	0	0	3	2	211
2	1	20	59	77	70	53	6	3	0	0	0	1	290
3	16	12	66	51	30	47	1	7	0	0	9	12	251
合計	648	413	695	974	828	1,032	174	798	4	7	33	59	5,665
	1,061		1,669		1,860		972		11		92		

※ H28年4月より、外国語学部、法学部、経済情報学部の募集を停止、人間社会学群、看護学部を新設。

【2019年度 所属別利用者数】



健康管理室受験生利用者数（2019年度 入学試験）

入試 / 性別	男	女	計
A0入試(前期)	0	0	0
スポーツ入試(前期)	0	0	0
指定校推薦、A0入試(後期)	0	0	0
公募推薦、ファミリー・HDU入試（前期）	0	0	0
公募推薦入試（中期）	0	0	0
公募推薦（後期）、スポーツ(中期)、外国人・帰国生・社会人・編入学入試	0	0	0
センター試験利用入試	0	0	0
一般入試（A日程）、英語重視入試	0	0	0
一般入試（B日程）、センタープラス、スポーツ入試(後期)	0	0	0
一般入試（D日程）、HDU入試（後期）	0	0	0
合 計	0	0	0

健康診断証明書発行状況

1. 自動証明書発行件数

（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

学部 / 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
外国語学部	1	0	0	1	0	1	0	0	3	0	0	0	6
法学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経済情報学部	3	2	2	3	3	0	0	2	1	1	0	1	18
人間社会学群	5	45	6	27	2	8	3	0	2	1	3	10	112
医療保健学部	0	2	0	3	8	6	9	12	4	0	7	8	59
薬学部	7	26	9	3	2	6	2	1	0	0	1	1	58
看護学部	5	12	3	4	2	0	0	0	1	0	0	0	27
大学院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	2	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	8
合 計	21	89	20	47	17	21	14	15	11	2	11	20	288

7 3

2. 健康管理室内証明書発行件数

（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

学部 / 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
外国語学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経済情報学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間社会学群	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
医療保健学部	11	74	49	15	2	1	13	2	1	4	26	154	352
薬学部	10	10	0	6	0	0	0	2	0	0	12	265	305
看護学部	0	0	0	10	492	78	192	6	22	3	16	159	978
大学院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	21	86	49	32	494	79	205	10	23	7	54	578	1,638

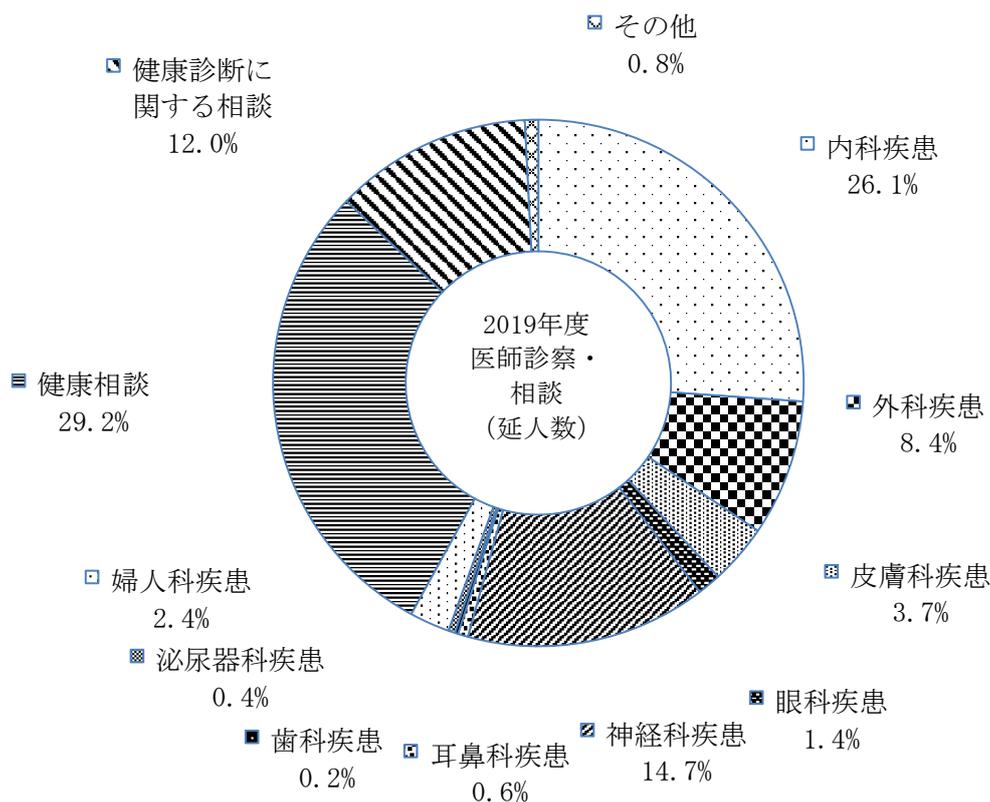
※ 健康管理室内証明書には健康診断証明書(実習用)、抗体価証明書、実習先指定証明書(手書き)等あり。

2) 内容別利用状況

2019年度 学年別・疾患別受診者数(医師診察・相談数)

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

分類	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		大学院		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
内科疾患	5	21	13	20	18	12	13	19	0	0	3	3	0	1	0	0	128
外科疾患	4	3	2	8	1	5	6	4	0	0	3	5	0	0	0	0	41
皮膚科疾患	1	4	1	3	0	6	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	18
眼科疾患	0	0	0	1	1	1	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7
神経科疾患	2	22	1	6	12	2	0	11	1	0	13	1	0	0	0	1	72
耳鼻科疾患	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
歯科疾患	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
泌尿器科疾患	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
婦人科疾患	0	3	0	5	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	12
健康相談	14	40	15	10	12	9	18	16	1	3	1	0	0	0	2	2	143
健康診断に関する相談	3	7	3	4	6	7	9	15	0	0	3	1	0	1	0	0	59
その他	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4
合計	29	104	35	58	51	43	50	69	2	5	23	13	0	2	2	4	490

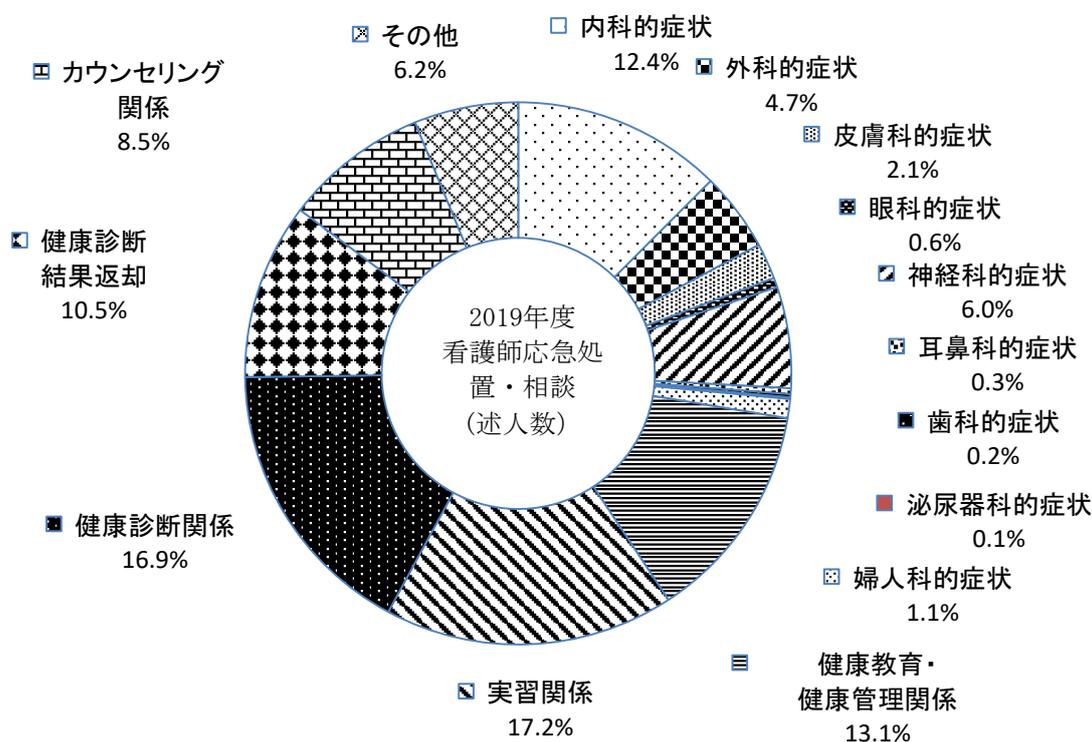


2019年度 学年別・症状別利用者数(看護師応急処置・相談)

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

区 分 分 類	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		大学院		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
内科的症状	25	109	52	65	112	107	51	81	9	0	15	11	0	1	0	6	644
外科的症状	36	41	15	40	9	37	27	24	1	5	2	5	0	0	0	1	243
皮膚科的症状	4	14	2	10	16	32	6	13	0	8	0	3	0	0	0	3	111
眼科的症状	2	7	0	0	3	8	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	29
神経科的症状	4	102	3	55	23	16	10	49	3	3	39	2	0	0	1	2	312
耳鼻科的症状	1	1	3	2	6	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	18
歯科的症状	0	4	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10
泌尿器科的症状	0	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
婦人科的症状	0	14	0	9	0	22	0	7	0	0	0	7	0	0	0	0	59
健康教育・健康管理関係	70	138	71	62	95	68	63	77	2	17	3	4	0	0	2	5	677
実習関係	3	16	135	87	173	192	108	111	9	50	2	0	0	0	1	1	888
健康診断関係	82	106	62	95	91	92	120	147	4	4	33	21	4	1	4	8	874
健康診断結果返却 ※	54	73	36	57	35	37	82	94	7	16	23	28	0	1	1	0	544
カウンセリング関係	44	92	12	46	42	21	13	38	5	13	90	0	0	1	15	10	442
その他	36	74	11	27	29	25	13	56	2	4	9	6	0	1	7	19	319
合 計	361	793	402	555	636	663	498	707	42	120	216	87	4	5	31	55	5,175

※医療保健学部全学生については学部教員より健康診断結果を返却している為、今表には含まれていない。



2019年度 所属別静養室利用者数

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

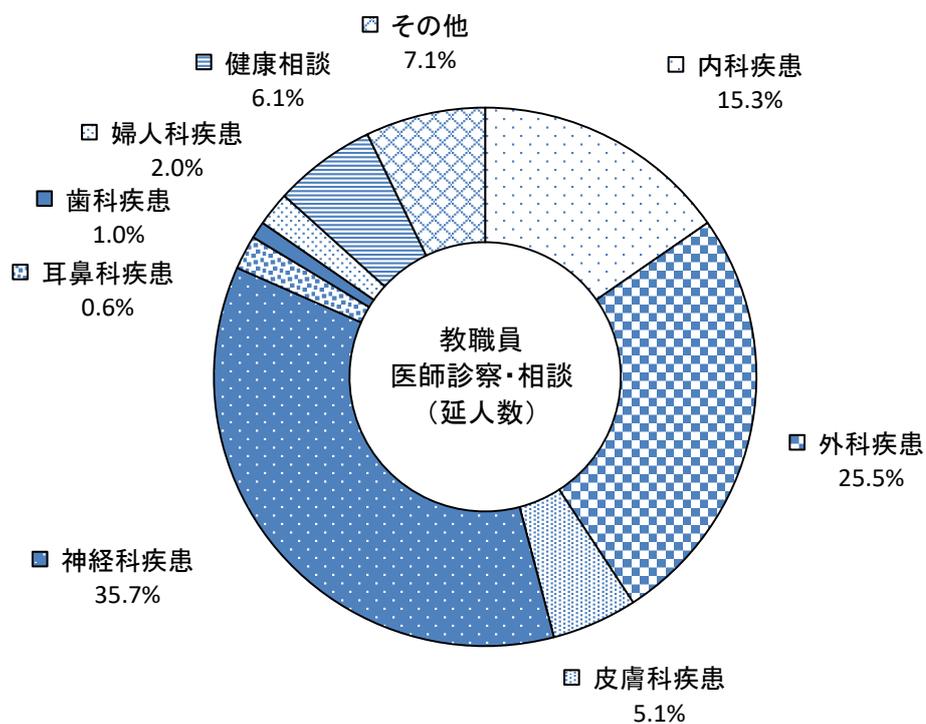
所属・学年		性別		計	
		男	女		
外国語学部	4年生	2	1	3	
	小計	2	1	3	
法学部	4年生	0	0	0	
	小計	0	0	0	
経済情報学部	4年生	0	0	0	
	小計	0	0	0	
人間社会学群	1年生	5	7	12	
	2年生	3	6	9	
	3年生	30	2	32	
	4年生	2	7	9	
	小計	40	22	62	
医療保健学部	理学療法学科	1年生	0	1	1
		2年生	0	1	1
		3年生	4	6	10
		4年生	0	1	1
		小計	4	9	13
	作業療法学科	1年生	0	9	9
		2年生	1	0	1
		3年生	0	1	1
		4年生	0	0	0
	小計	1	10	11	
	言語聴覚療法学科	1年生	0	1	1
		2年生	0	3	3
		3年生	0	6	6
4年生		1	12	13	
小計	1	22	23		
こども保健学科	2年生	0	18	18	
	3年生	0	0	0	
	4年生	1	1	2	
	小計	1	19	20	
臨床工学科	1年生	0	0	0	
	2年生	1	0	1	
	3年生	1	6	7	
	4年生	0	0	0	
小計	2	6	8		
薬学部	1年生	1	15	16	
	2年生	12	5	17	
	3年生	18	23	41	
	4年生	2	11	13	
	5年生	0	1	1	
	6年生	27	6	33	
小計	60	61	121		
看護学部	1年生	3	17	20	
	2年生	0	5	5	
	3年生	3	9	12	
	4年生	0	3	3	
小計	6	34	40		
大学院生	大学院生	0	0	0	
その他	その他	0	1	1	
合計		117	185	302	

※ H28年4月より、外国語学部、法学部、経済情報学部の募集を停止、人間社会学群、看護学部を新設。

※ H31年4月より、医療保健学部こども保健学科の募集を停止する。

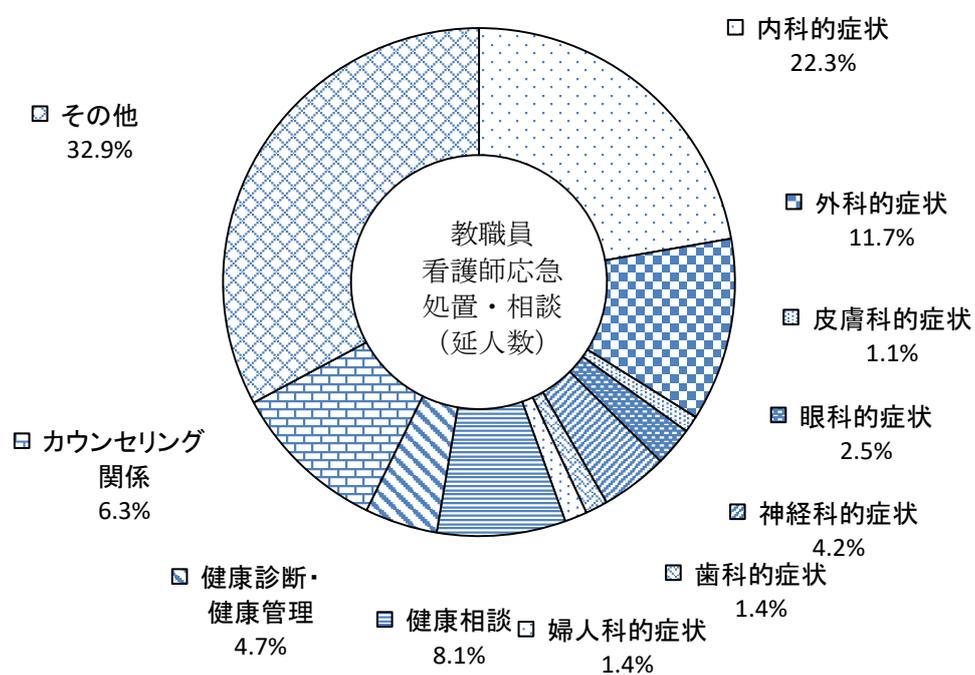
2019年度 教職員の疾患別受診者数(医師診察・相談)

分類	区分	教職員		計
		男	女	
内科疾患		10	5	15
外科疾患		11	14	25
皮膚科疾患		2	3	5
眼科疾患		0	0	0
神経科疾患		3	32	35
耳鼻科疾患		1	1	2
歯科疾患		0	1	1
泌尿器科疾患		0	0	0
婦人科疾患		0	2	2
健康相談		4	2	6
健康診断に関する相談		0	0	0
その他		3	4	7
合計		34	64	98



2019年度 教職員の症状別利用者数(看護師応急処置・相談)

分類	教職員		計
	男	女	
内科的症状	42	21	63
外科的症状	21	12	33
皮膚科的症状	1	2	3
眼科的症状	4	3	7
神経科的症状	4	8	12
耳鼻科的症状	0	0	0
歯科的症状	0	4	4
泌尿器科的症状	0	0	0
婦人科的症状	0	4	4
健康相談	14	9	23
健康診断・健康管理	10	3	13
カウンセリング関係	0	28	28
その他	43	50	93
合 計	139	144	283



2019年度 校医診察利用状況

(精神科)

2019年度／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
学生	2	5	3	5	-	5	6	4	3	1	3	-	37
職員	4	3	3	3	-	4	4	3	2	4	4	-	34
その他	0	0	0	0	-	0	0	0	1	0	0	-	1
計	6	8	6	8	-	9	10	7	6	5	7	-	72

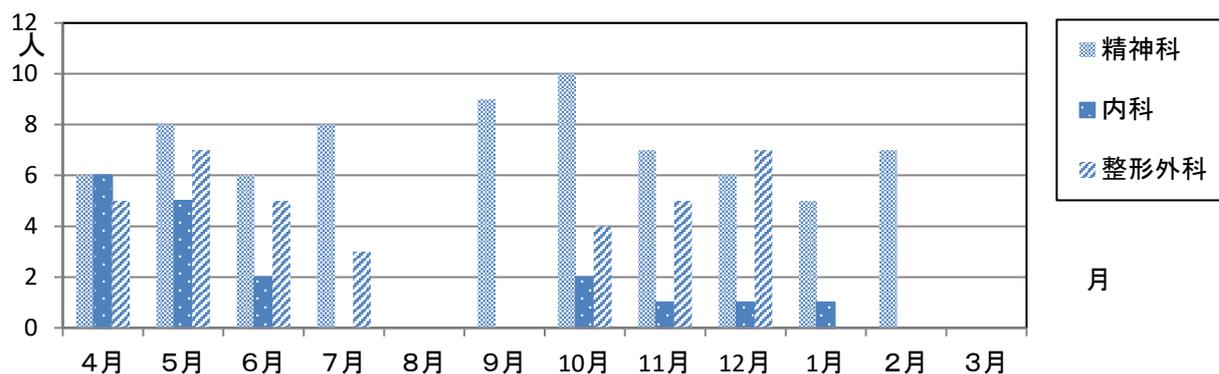
(内科)

2019年度／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
学生	2	5	2	0	-	-	2	1	1	1	-	-	14
職員	4	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	-	4
その他	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	-	0
計	6	5	2	0	-	-	2	1	1	1	-	-	18

(整形外科)

2019年度／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
学生	4	6	2	2	-	-	2	3	5	0	-	-	24
職員	1	1	3	1	-	-	2	2	2	0	-	-	12
その他	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	-	0
計	5	7	5	3	-	-	4	5	7	0	-	-	36

【2019年度校医診察利用者数】



健康管理室 カウンセリング部門

令和元年度 カウンセリング部門活動報告

健康管理室カウンセラー 井上光一

健康管理室カウンセリング部門は、本学の学生・保護者・教職員の心理相談に応じる部門として、平成 7 年 10 月より開設された。令和元年度は、3 名の臨床心理士がカウンセリング部門に所属して、カウンセリング業務を行った。3 名のうち 1 名は医療保健学部専任教員、2 名は非常勤カウンセラーであった。また、2 名のスタッフがフリースペースの見守りとカウンセリング部門の受付・事務を担当した。

カウンセリング業務については、前年度に引き続き、月曜日から金曜日まで週 27 枠を設け、1 回 45 分ずつの個人面接を中心に行った。また、問題のレベルや内容、状態等に応じて、電話や手紙によるカウンセリング、保護者との面接、教職員とのコンサルテーションを行った。カウンセリングは予約制として、継続の場合には毎週同じ曜日の同じ時間に同一のカウンセラーが応じられるよう設定した。なお、広く多くの学生・保護者・教職員が利用できるよう、年度を超えての継続は行わず、すべてのカウンセリングを年度末までに終了した。

令和元年度のカウンセリング利用のべ件数は 806 件であり、前年度（745 件）よりやや増加した。過去 10 年間、カウンセリング利用件数は 800 件前後を推移している。開室日を限定している夏休み・春休みにも一定数の利用があった。

令和元年度のカウンセリング利用者実人数は 93 名であった。このうち学生のカウンセリング利用者数は 73 名であり、在籍学生数（大学院含む）に占めるカウンセリング利用者数の割合は 3.7%であった（平成 30 年度は 3.3%）。学年別カウンセリング利用者数では 1 年生が最も多かったが、2 年生・3 年生・4 年生も大きな差はなかった。所属別では、薬学部、外国語学部・法学部・経済情報学部・人間社会学群の学生の利用が多く、看護学部学生の利用が少なかった。また、教職員の利用も 12 名あった。

カウンセリングの内容としては、「心身健康・生活」が多かった。心理的・身体的不調について、あるいは不調やむずかしさをかかえながら大学生活をどう送ってゆくかなどについて考えてゆくものが多かった。また、教職員が学生の指導等について相談するコンサルテーションも 7 名の利用があった。

カウンセリング業務に加えて、平成 25 年度からはフリースペースによる学生支援も行ってきた。フリースペースは心理的な「居場所」の提供による学生支援である。授業期間中の月曜日から金曜日 11:00~16:00 まで開室した（月曜日は 13:30 まで）。令和元年度のカウンセリング利用のべ件数は 1264 件（前年度は 895 件）、利用者実人数は 137 名であった。利用者は全て学生であり、在籍学生数（大学院含む）に占めるフリースペース利用者実人数の割合は 7.0%であった（前年度は 5.6%）。月別では 4 月~7 月、10 月~12 月の利用が多く、学年別では 1 年生・2 年生の利用が多かった。また、所属別では医療保健学部の学生の利用が最も多かった。前年度まで看護学

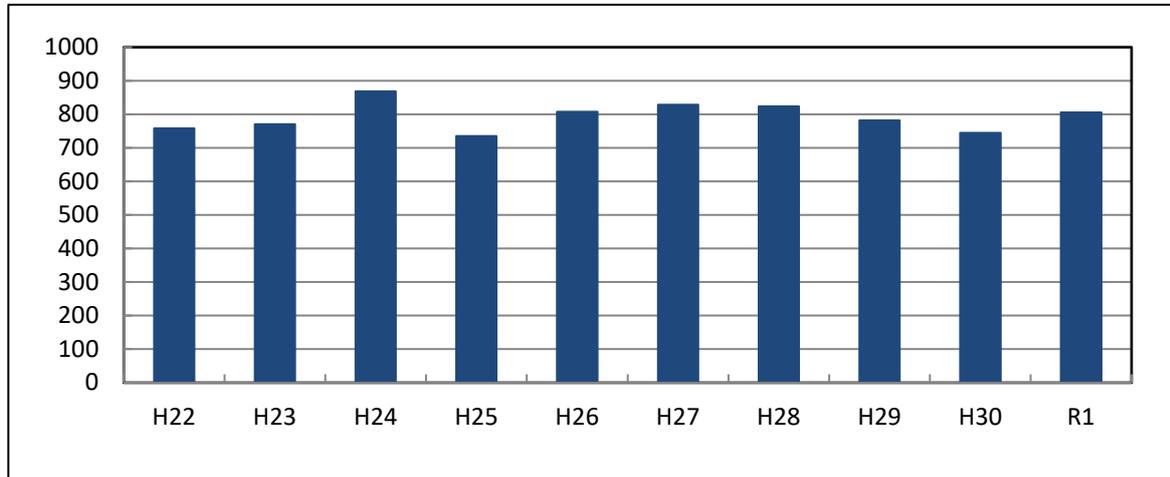
部学生の利用が少なかったが、今年度は 21 名の利用があった。フリースペースは、学内の「居場所」として多くの学生たちの支えとなっている。空き時間や休み時間にフリースペースを訪れて、お弁当を食べたり、ひとりでボーっとしたり、友人やスタッフと談笑したり、それぞれ自由に過ごし、また授業や課外活動などに戻っていった。スタッフの見守りのもと、ホッと一息つける居場所があることの意義は大きい。しかしながらまだフリースペースの存在を知らない学生も多いと思われる。「居場所」支援を必要としているより多くの学生たちが利用できるよう工夫してゆきたい。

令和元年度 カウンセリング部門活動報告

1. カウンセリング利用状況

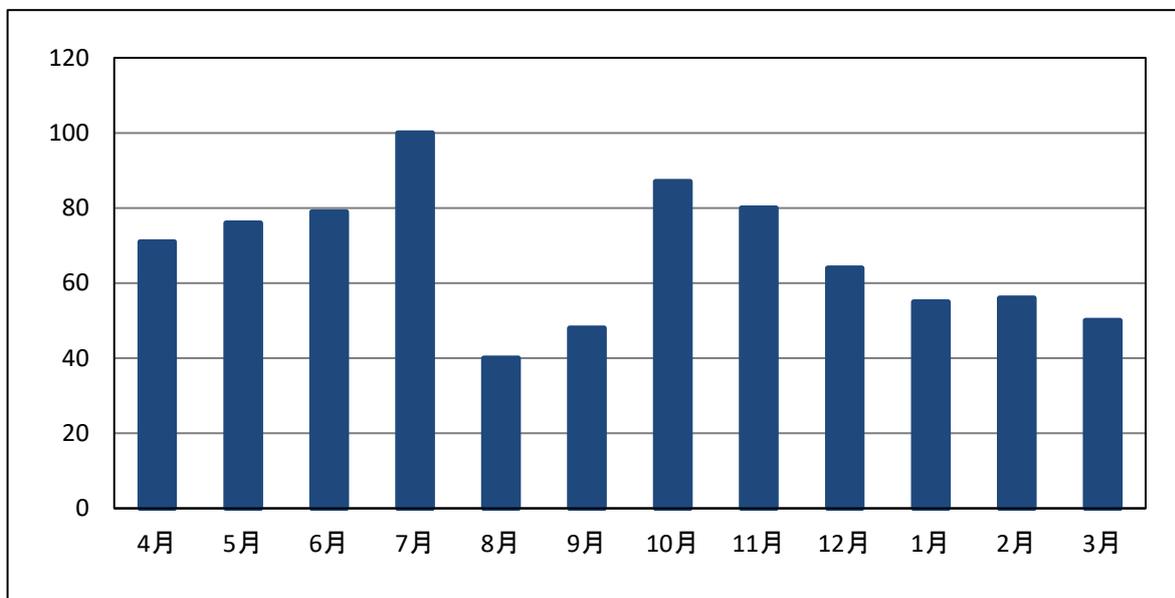
1) カウンセリング利用者数(のべ)の推移(過去10年間)

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
利用者数(のべ)	758	771	869	735	808	829	824	782	745	806



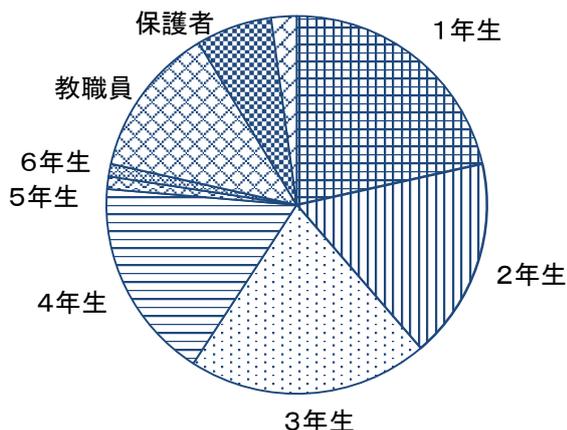
2) カウンセリング月別利用者数(のべ)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数(のべ)	71	76	79	100	40	48	87	80	64	55	56	50	806



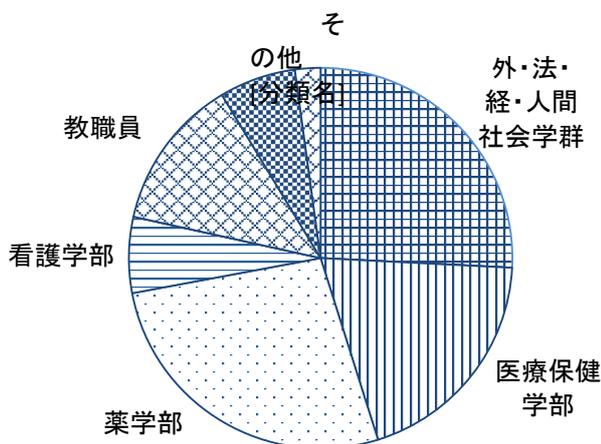
3) カウンセリング学年別利用者数(実人数)

学年	人数	(%)
1年生	20	22%
2年生	16	17%
3年生	19	20%
4年生	16	17%
5年生	1	1%
6年生	1	1%
大学院生	0	0%
教職員	12	13%
保護者	6	6%
その他	2	2%
計	93	100%



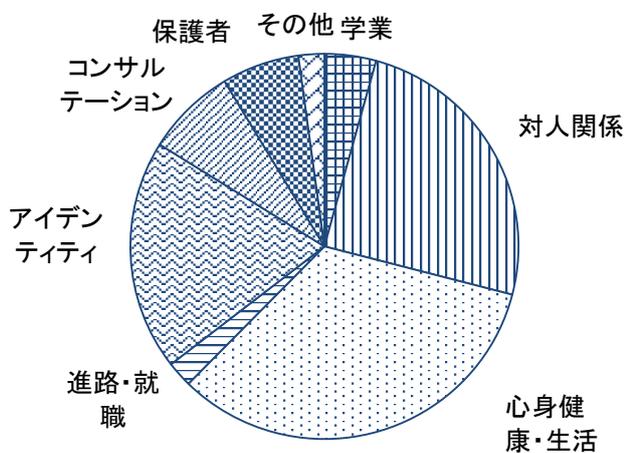
4) カウンセリング所属別利用者数(実人数)

学部	人数	(%)
外国語学部・法学部・経済情報学部・人間社会学群	24	26%
医療保健学部	18	19%
薬学部	25	27%
看護学部	6	6%
大学院	0	0%
教職員	12	13%
保護者	6	6%
その他	2	2%
計	93	100%



5) カウンセリング内容別利用者数(実人数)

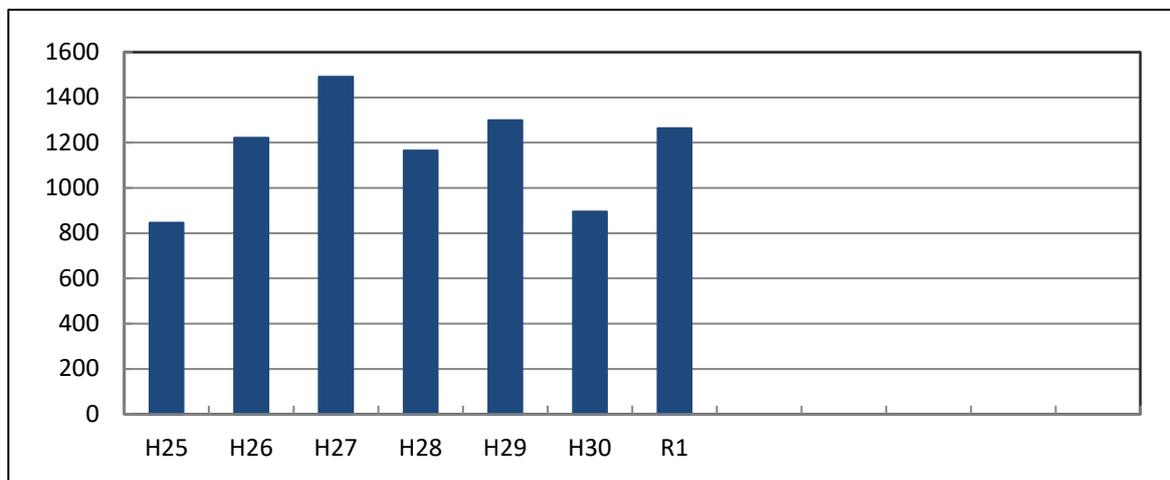
相談内容	人数	(%)
学業	4	4%
対人関係	23	25%
心身健康・生活	31	33%
進路・就職	2	2%
アイデンティティ	18	19%
コンサルテーション	7	8%
保護者との相談	6	6%
その他	2	2%
計	93	100%



2. フリースペース利用状況

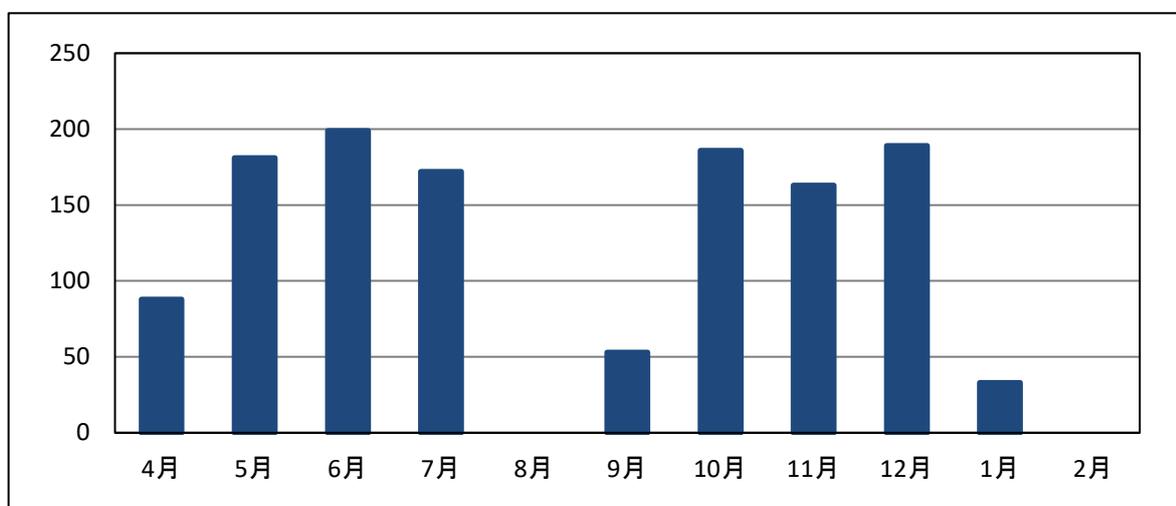
1) フリースペース利用者数(のべ)の推移(平成25年度より開設)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
開室日数	87	117	118	153	157	134	132
利用者数(のべ)	846	1222	1491	1165	1299	895	1264



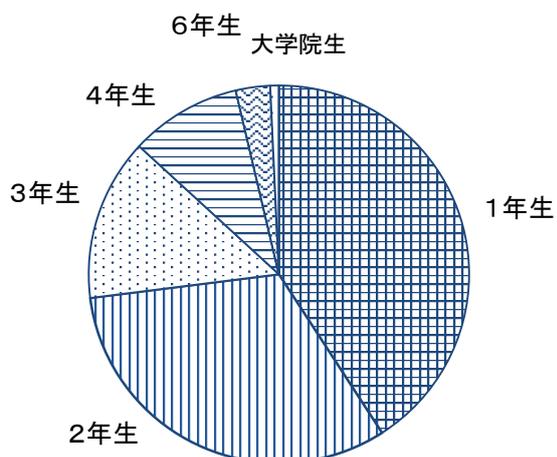
2) フリースペース月別利用者数(のべ)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数(のべ)	88	181	199	172	-	53	186	163	189	33	-	-	1264



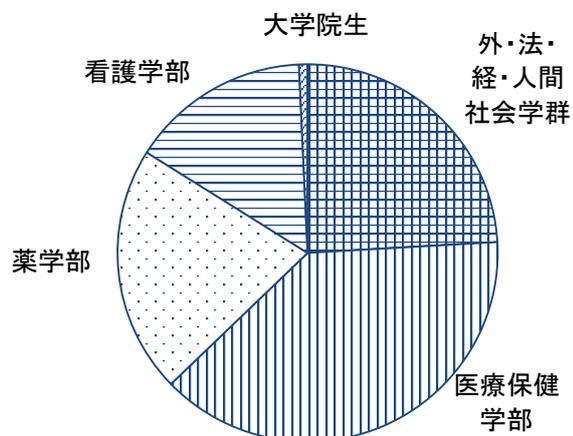
3) フリースペース学年別利用者数(実人数)

学年	人数	(%)
1年生	56	41%
2年生	44	32%
3年生	19	14%
4年生	13	9%
5年生	0	0%
6年生	4	3%
大学院生	1	1%
教職員	0	0%
計	137	100%



4) フリースペース所属別利用者数(実人数)

学部	人数	(%)
外国語学部・法学部・経済情報学部・人間社会学群	33	24%
医療保健学部	53	39%
薬学部	29	21%
看護学部	21	15%
大学院	1	1%
教職員	0	0%
計	137	100%



3. その他の活動 利用者数(実人数)

1) 異文化理解・海外語学研修事前面接(平成16年度より実施)

外国語学部、人間社会学群、および国際交流センターの協力のもと、異文化理解・海外語学研修参加者の心理的支援を目的として、研修参加予定者を対象に心身の健康状態に関する自己診断をおこない、必要に応じて面接を実施した。

人数 / 年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
人数	7	6	4	3	5	4	2	2	2	1

2) グループワーク等(平成22年度より実施)

学生同士の交流と、グループ力動による心理的成長、新たな利用の促進などを目的として、グループワーク等を実施した。令和元年度は、アロマのミニマスコットづくり、夏のリース・ミニボトルづくり、ハロウィン小物づくり、クリスマスアレンジメントとリースづくり、しめ縄リースづくりなどをおこなった。

人数/年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
人数	5	10	10	67	52	39	38	75	46	52

4. 令和元年度開室時間・担当カウンセラー

カウンセリング開室時間： 月曜日～金曜日(開室時間は下記の通り)

	月	火	水	木	金
9:40～10:25		植田		梶川	梶川
10:30～11:15		植田	梶川	梶川	梶川
11:20～12:05		植田	梶川	梶川	梶川
12:10～12:55		植田	梶川	梶川	梶川
13:00～13:45	井上				
13:50～14:35	井上	植田	梶川	梶川	梶川
14:40～15:25		植田	梶川	梶川	梶川
15:30～16:15			梶川	梶川	

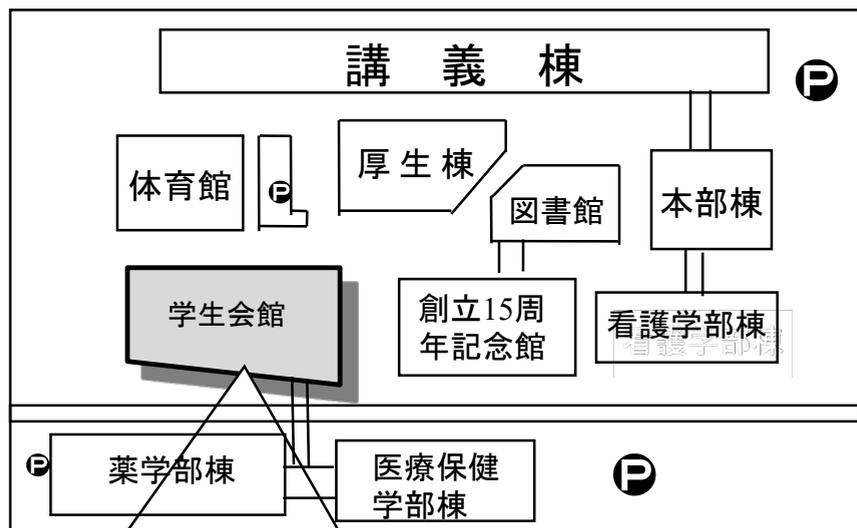
フリースペース開室時間： 月曜日 11:00～13:30、火曜日～金曜日 11:00～16:00
(授業期間のみ開室)

5. 令和元年度 カウンセリング部門スタッフ

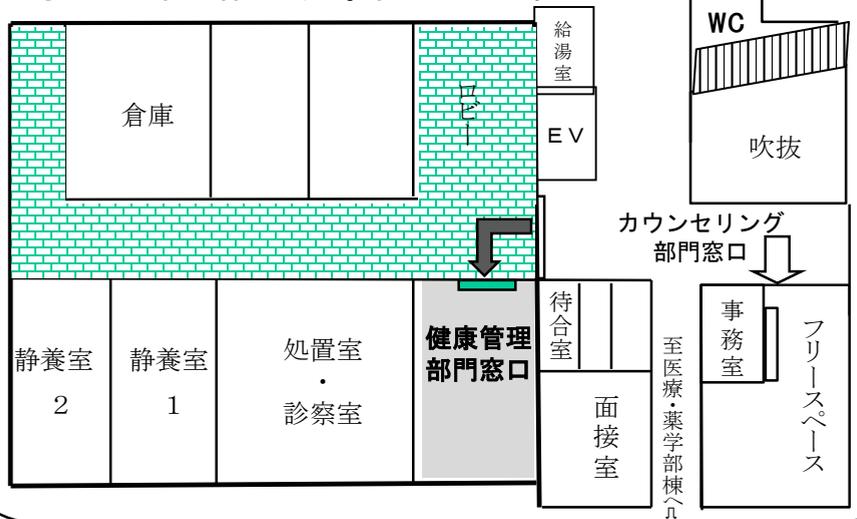
井上 光一 医療保健学部教授・臨床心理士
 植田 有美子 非常勤カウンセラー・臨床心理士
 梶川 和行 非常勤カウンセラー・臨床心理士
 川口 恵里香 スタッフ
 横田 美和 スタッフ

健康管理室しおり

●健康管理室 は学生会館2階にあります。



学生会館2階・健康管理室の案内図



〒670-8524 姫路市上大野7丁目2番1号
 姫路獨協大学健康管理室
 健康管理部門 ☎ (079)223-6536 (直通)

健康管理のしおり

* 健康な学生生活を送るために *



姫路獨協大学健康管理室
 健康管理部門

健康管理室利用のご案内

学生会館 2F には健康管理室**健康管理部門**と**カウンセリング部門**があり、学生の皆さんが心身ともに健康に大学生活を送ることが出来る様にお手伝いをしています。健康管理部門では**体**のケアを、カウンセリング部門では**心**のケアを主にしています。

◆ 健康管理部門 ◆



◎ 健康相談

健康に関する様々な相談を医師または看護師がサポートします。医師の相談日は下記のとおりです。詳しくは掲示、ホームページをご覧ください。

健康管理室長	2回/週
協力医（学内内科医）2名	1回/月
校医（内科、整形外科、精神科）	1回/月

◎ 応急処置

主に学内で急に体調が悪くなった時、ケガをした時など応急的に手当します。状況に応じて各医院・病院等の紹介を行います。（自宅外から通学している方はいざという時に備えて「**（一部地域）被災検者証**」を常に所持するようにしましょう。（保険証のコピーは使用できませんのでご注意ください）投薬は医師の指示がある場合のみを行います。自分の体に合う常備薬を常に携帯するよう心がけてください。気分が悪いときは講義室で休むこともできます。

◎ 各種測定など

健康管理室フロア内には身長計、体重計、自動血圧計、自動視力計が設置されており、自由に利用することが出来ます。また、聴力、握力、体脂肪、背筋力等の測定やアルコールの代謝の体質がわかるアルコールパッチテスト等が出来ます。

健康管理部門 受付時間 **（無料です!）**

平日（月～金）9:00～11:30、12:00～17:00

TEL 079(223)6536 **（直通）** 緊急受付は17:45まで

◎ 定期健康診断

学生の皆さんは**学校保健安全法**により、**年1回健康診断**を受診する事を義務づけられています。本学では、学年毎に検査項目を指定し、健康診断を行っています。病気の早期発見・早期治療の為、また定期的な健康チェックのためにも毎年受けるようにしましょう。実習や就職活動時等に必要な健康診断証明書は、この結果を基に作成されますので、本学の定期健康診断を受診しなかった場合は発行できません。



学部	検査項目※	実施時期
1年次 編入生	身長、体重、検尿、血圧、視力、内科検診、レントゲン撮影、健康調査、血液検査；薬学部（4年次編入生）、看護学部	1年次4月 入学時4月
2年次	身長、体重、検尿、血圧、視力、内科検診、レントゲン撮影（医療保健・看護学部・薬学部4年次生） （2年次医療保健学部（理・作・言・臨）；血液検査 3年次医療保健学部（臨、作）；血液検査（B肝ワクチン3回接種者のみ） 4年次薬学部；血液検査	2年次4月
3年次		3年次4月
4年次		4年次4月 医療保健学部（理作言臨）のみ 3年次2月
【薬学部】 5年次	身長、体重、検尿、血圧、視力 内科検診	4年次2月（薬）
【薬学部】 6年次	身長、体重、検尿、血圧、視力、 内科検診	6年次4月（薬）
大学院	検査項目	実施時期
1年次	身長、体重、検尿、血圧、視力、内科検診、レントゲン撮影、健康調査	1年次4月
2年次	身長、体重、検尿、血圧、視力、内科検診	1年次4月

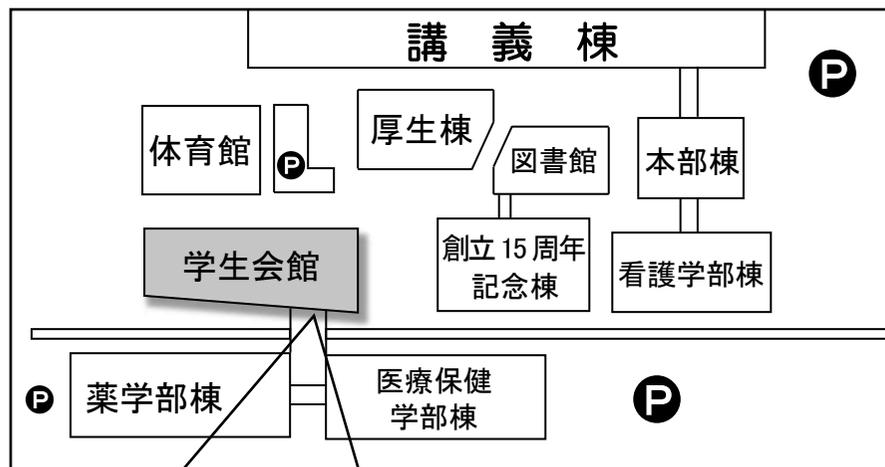
※ 医療保健学部、薬学部、看護学部において、実習用追加検査があります。

（血液検査内容は学部、学科毎に異なります。）

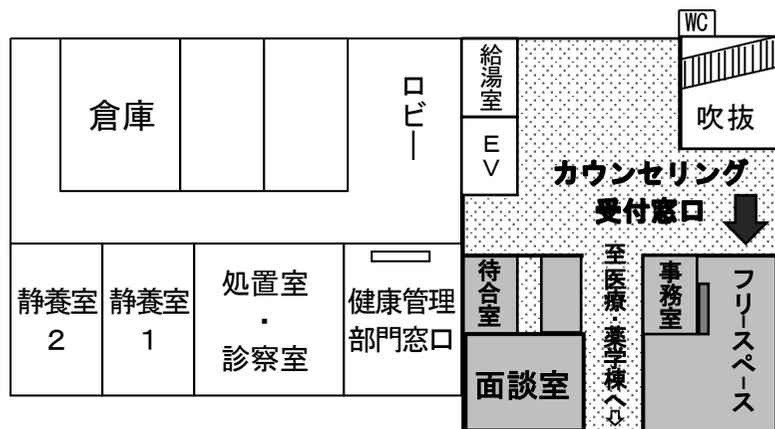
※ 定期健康診断の日程は学生課、教務課及び健康管理室の掲示板、ホームページ等にてお知らせしています。学科により、実施時期・検査項目等変更がある場合もありますので、各自、掲示に注意し、わからない事は気軽に質問してください。

※ 定期健康診断結果の配布について、返却準備が整い次第、掲示又はホームページ等でお知らせしますので、各自ご確認ください。

健康管理室 カウンセリング部門（学生相談室）
は学生会館 2 階にあります。



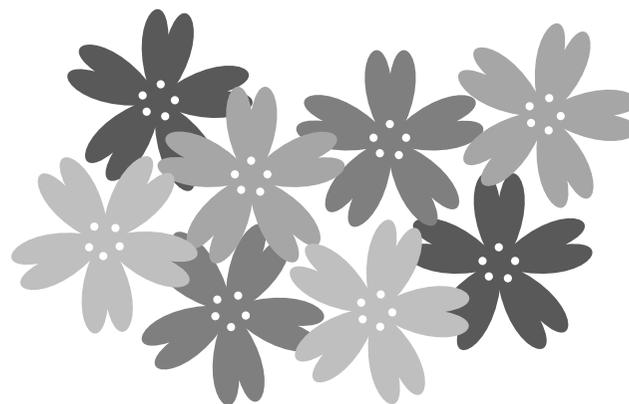
学生会館 2 階・カウンセリング部門の案内図



〒670-8524 姫路市上大野7丁目2番1号
姫路獨協大学 健康管理室
カウンセリング部門 Tel (079)223-9154(直通)

学生相談のしおり

* 豊かなキャンパスライフのために *



姫路獨協大学健康管理室
カウンセリング部門
(学生相談室)

カウンセリング部門のご案内

学生会館2階には健康管理室健康管理部門とカウンセリング部門があり、学生の皆さんが心身ともに健康に大学生活を送ることが出来るようにお手伝いをしています。健康管理部門では **体** のケアを、カウンセリング部門では **心** のケアを主にしています。

◆ カウンセリング部門（学生相談室） ◆

こんな時、
学生相談室を
訪ねてみませんか・・・？

- ☆ 入学はしたけれど、何をして良いのかわからない
- ★ 自分のことをもっと知りたい
- ☆ 授業に出ても、面白くない
- ★ 友達との付き合いがしんどい
- ☆ 毎日、なんとなくイライラしてしまう
- ★ 食欲がなかったり、眠れなかったりする
- ☆ 自分に自信がない
- ★ 将来のことで迷っている
- ☆ 家族とうまくいかない
- ★ 友達・恋人・バイト先のことで困っている

・・・そのほか、どんな小さなことでも、
気軽にどうぞ

秘密は守られます

◎ 学生相談

学校のこと、進路のこと、性格のこと・・・。
どんなことでもかまいません。
どうぞ気軽にご相談ください。

気軽に
どうぞ♪



◎ 心理テスト

性格テスト、職業適性テストなど、各種心理テストを受けることができます。

◎ フリースペース

静かにゆっくりと過ごしたいとき、お昼ご飯を食べたいとき、読書をしたいとき、勉強したいとき・・・。
一人でも、友達と来ても居心地の良い空間です。

開室時間（学生相談・心理テスト）※予約制です

月曜日 13:00～14:35 火・金 9:40～15:25
水曜日 10:30～16:15 木曜日 9:40～16:15

受付場所 学生会館2階カウンセリング窓口

TEL：079（223）9154

受付時間（長期休暇中の受付時間は健康管理室前ついでに記載します）

月曜日 11:00～13:30 火～金 11:00～16:00

◆ 学生相談は1回45分です。

◇ 友達・家族と一緒に相談することもできます。

◆ カウンセラーは臨床心理士の資格を持っています。

開室時間（フリースペース）

月曜日 11:00～13:30 火～木 11:00～16:00

（授業期間のみ開室。予約は必要ありません）



付 録

姫路獨協大学健康管理室規程

(平成19年7月17日制定)

平成25年 9月19日改正

(趣旨)

第1条 この規程は、姫路獨協大学学則第5条第2項の規定に基づき、姫路獨協大学健康管理室（以下「健康管理室」という。）の組織及び運営について定めるものとする。

(目的)

第2条 健康管理室は、本学の学生及び教職員の健康の保持増進を図ることを目的とする。

(業務)

第3条 健康管理室に健康管理部門及びカウンセリング部門を置き、次に掲げる業務を行う。

- (1) 健康診断及びその事後措置
- (2) 健康相談及び救急処置
- (3) 学内の環境衛生及び伝染病予防の措置についての指導援助
- (4) 精神衛生相談
- (5) カウンセリング
- (6) その他保健管理に関すること。

(職員)

第4条 健康管理室に次の職員を置く。

- (1) 健康管理室長(以下「室長」という。)
- (2) 校医
- (3) カウンセラー
- (4) 看護師(保健師を含む。)
- (5) その他必要な職員

(室長)

第5条 室長は、健康管理室の業務を掌理する。

2 室長は、本学教員のうちから学長がこれを委嘱する。

(協力医師)

第6条 医師免許を持つ専任教員の中から、健康管理室の業務に協力する医師（以下「協力医師」という。）を置くことができる。

2 協力医師の手当等については、別に定める。

(委員会)

第7条 健康管理室の業務の円滑な運営を図るため、健康管理室運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

2 運営委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則 (平成19年 規程第27号)

1 この規程は、平成19年7月17日から施行する。

2 健康管理室の事務は、学生部において扱い、教職員の保健管理にかかわる 事務については、総務部が処理するものとする。

附 則 (平成25年 規程第23号)

この規程は、平成25年10月1日から施行する。

姫路獨協大学学生健康診断規程

(昭和62年5月21日制定)

改正 平成 6年 1月13日

平成12年 3月23日

平成28年 3月23日

(趣旨)

第1条 この規程は、姫路獨協大学の学生に対する健康診断及び事後措置等について必要な事項を定めるものとする。

(実施機関)

第2条 健康診断は、姫路獨協大学健康管理室（以下「健康管理室」という。）が主管する。

(健康診断の種類)

第3条 健康診断は、定期健康診断及び臨時健康診断とする。

2 定期健康診断は毎年定期に行う。

3 臨時健康診断は、健康管理室長が必要と認めたときに行う。

(受診の義務)

第4条 学生は健康診断を受けなければならない。

2 学生はやむを得ない理由により健康診断を受けることができないときは、すみやかに健康管理室長に申し出て指示を受けなければならない。

(健康診断の結果の区分及び通知)

第5条 健康管理室長は、健康診断の結果を別表により区分し、学群長又は学部長（以下「学部長等」という。）に報告するとともに、学生に通知するものとする。ただし、疾病異常のない学生に対しては通知を省略することができる。

(事後措置)

第6条 学部長等は、健康診断の結果、疾病のため生活規正又は治療を要する者がいるときは、健康管理室長と協議の上、当該学生の健康回復に必要な指導を行わなければならない。

2 健康診断の結果、疾病のある者は、前項の指導に従わなければならない。

(復学時の受診)

第7条 疾病のため休学中の者が復学しようとするときは、学部長等を経て健康管理室長に申し出て、健康診断を受けなければならない。

(健康診断票)

第8条 健康診断の結果は、健康診断票に記録し、卒業後5年間はこれを保存するものと

する。

(証明書の発行)

第9条 第3条の健康診断を受けた者が、健康診断証明書の発行を願い出たときは、健康診断証明書を発行するものとする。

附 則

この規程は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則 (平成6年 規程第2号)

この規程は、平成6年1月13日から施行する。

附 則 (平成12年 規程第9号)

この規程は、平成12年4月1日から施行する。

附 則 (平成28年 規程第12号)

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

別 表

判定区分		判定内容
生活 規 正 の 面	A（要休業）	授業を休む必要のあるもの
	B（要軽業）	授業に制限を加える必要のあるもの
	C（要注意）	授業をほぼ平常に行ってよいもの
	D（健康）	全く平常の生活でよいもの
医 療 の 面	1（要医療）	医師による直接の医療行為を必要とするもの
	2（要観察）	医師による直接の医療行為を必要としないが、定期的に医師の観察指導を必要とするもの
	3（健康）	医師による直接、間接の医療行為を全く必要としないもの

姫路獨協大学保健委員会規程

(平成19年7月17日制定)

改正 平成20年 9月18日

平成23年 9月22日

平成25年 3月28日

平成27年 5月21日

平成28年 3月23日

平成31年 3月28日

(設置)

第1条 姫路獨協大学に、全学の保健管理に関する基本的な事項を審議するため、姫路獨協大学保健委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 健康管理に関する基本方針
- (2) 保健計画に関する重要事項
- (3) 健康管理室の組織及び運営に関する重要事項
- (4) その他保健管理を円滑に実施するための重要事項

(組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学長
- (2) 副学長（複数の副学長を置く場合は、学長が指名した者とする。）
- (3) 人間社会学群長、医療保健学部長、薬学部長及び看護学部長
- (4) 教務部長
- (5) 学生部長
- (6) 事務局長
- (7) 健康管理室長
- (8) 産業医
- (9) その他学長が必要と認めた者

2 前項第9号の委員の任期は、2年とし、再任することができる。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置く。

2 委員長は、学長が指名する。

3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

4 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員が、その職務を代行する。

(議事)

第5条 委員会は、委員の過半数の出席がなければ議事を開くことができない。

2 議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 委員会は、必要があると認めたときは、関係者の出席を求めて意見を聴取することができる。

(幹事)

第7条 委員会に幹事を置き、総務課長及び学生課長をもって充てる。

(事務)

第8条 委員会の事務は、学生課が総務課の協力を得て行う。

附 則 (平成19年 規程第26号)

この規程は、平成19年7月17日から施行する。

附 則 (平成20年 規程第13号)

この規程は、平成20年9月18日から施行する。

附 則 (平成23年 規程第25号)

この規程は、平成23年9月22日から施行する。

附 則 (平成25年 規程第13号)

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則 (平成27年 規程第15号)

この規程は、平成27年5月21日から施行する。

附 則 (平成28年 規程第12号)

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成31年 規程第5号）

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

姫路獨協大学健康管理室運営委員会規程

(平成19年7月17日制定)

改正 平成20年10月 1日

平成25年 3月28日

平成28年 3月23日

(趣旨)

第1条 この規程は、姫路獨協大学健康管理室規程第6条第2項の規定に基づき、姫路獨協大学健康管理室運営委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営について定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 健康管理室長(以下「室長」という。)
- (2) 産業医
- (3) 学生部長
- (4) 学群各学類及び各学部から選出された教員各1人
- (5) 総務部長
- (6) 学生課長
- (7) その他室長が必要と認めた者

2 前項第4号の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 前項の委員は、再任されることができる。

4 委員は、学長が委嘱する。

(審議事項)

第3条 委員会は、健康管理室の業務の重要事項について審議する。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、室長をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名した委員が、その職務を代行する。

(意見の聴取)

第5条 委員会は、必要があると認めたときは、委員でない者の出席を求めて意見を聴くことができる。

(委員会の事務)

第6条 委員会に関する事務は、学生課・健康管理室において処理する。

附 則（平成19年 規程第28号）

- 1 この規程は、平成19年7月17日から施行する。
- 2 この規程施行後最初に任命される委員の任期は、第2条第2項の規定にかかわらず、外国語学部、医療保健学部及び法務研究科の委員にあつては平成21年3月31日までとし、法学部、経済情報学部及び薬学部の委員にあつては平成22年3月31日までとする。

附 則（平成20年 規程第20号）

この規程は、平成20年10月1日から施行する。

附 則（平成25年 規程第13号）

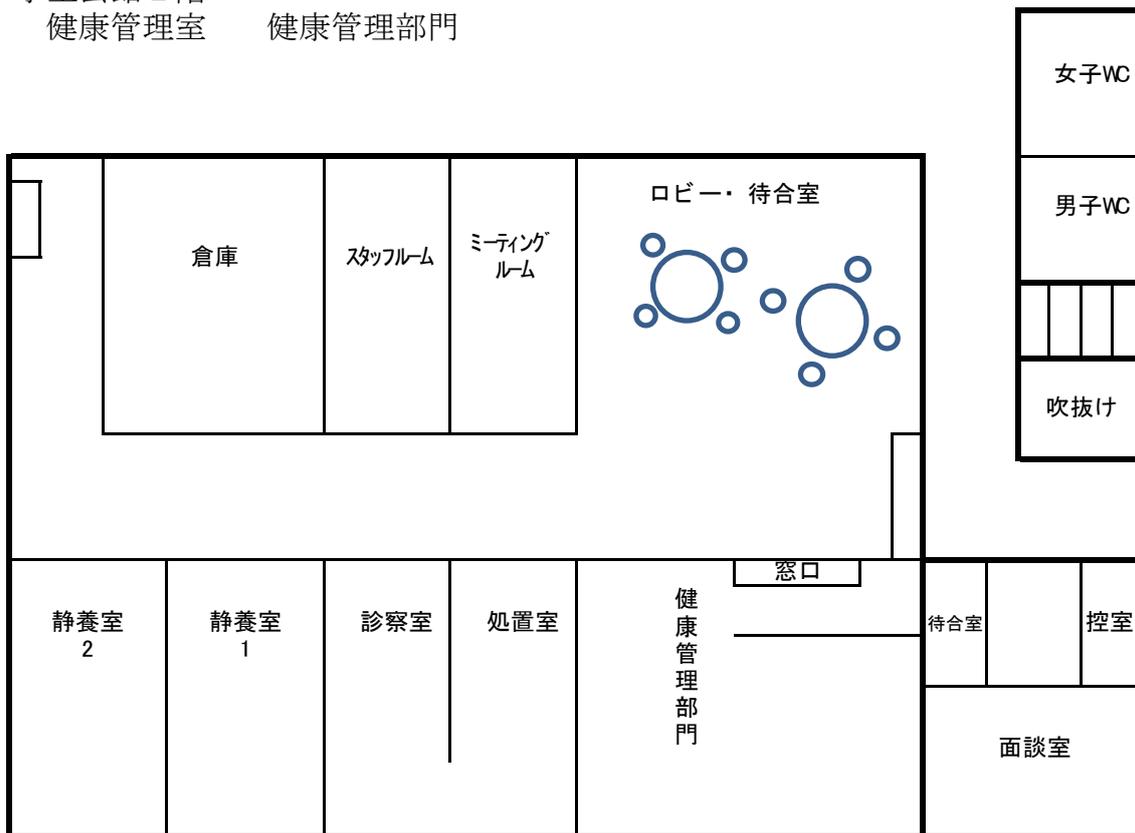
この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成28年 規程第12号）

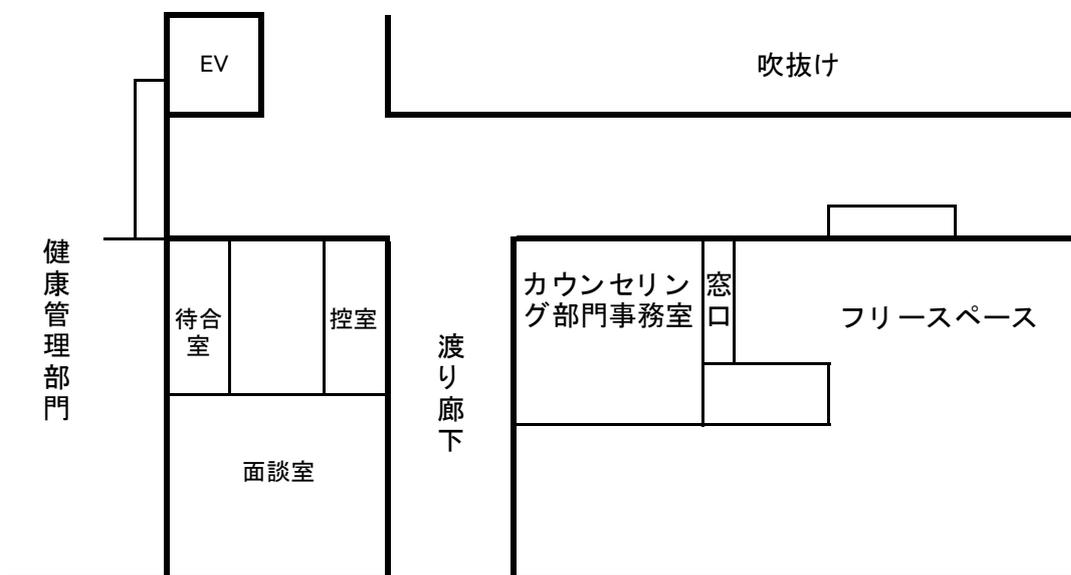
- 1 この規程は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 第2条第1項第4号の規定にかかわらず、人間社会学群各学類から選出の委員は、外国語学部、法学部及び経済情報学部から選出の委員を兼務するものとする。

健康管理室平面図(平成31、令和元年度)

学生会館 2階
 健康管理室 健康管理部門



学生会館 2階
 健康管理室 カウンセリング部門



関係職員名簿（平成31、令和元年度）

健康管理室

健康管理室長（併任）	教授（医師）	西郷	勝康
産業医（併任）	教授（医師）	西郷	勝康
協力医（併任）	教授（医師）	八城	正知
	教授（医師）	柴田	克志
校医	内科医	倉橋	正孝
	整形外科医	吉田	悌三郎
	精神科医	本多	扶美江
健康管理部門	看護師	花田	やよい
	看護師	池田	卓代
カウンセリング部門			
臨床心理士（併任）	教授	井上	光一
臨床心理士	非常勤カウンセラー	植田	有美子
臨床心理士	非常勤カウンセラー	梶川	和行
受付・フリースペース	派遣職員	川口	恵里香
	派遣職員	横田	美和

あとかき

姫路獨協大学健康管理室年報第33号（2019年度）が発刊となりました。
日頃から、健康管理室の運営にご協力いただき、ありがとうございます。
2020年3月末をもって、姫路獨協大学健康管理室看護師の花田さんが退職されました。
1987年4月の姫路獨協大学開学から、33年間の長きにわたり、健康管理室の運営、学生・
教職員のケアに携わって来られました。この場をお借りして、これまでのご尽力に感謝
申し上げます。（T. I）

健康管理室年報 第33号 2019年度（H31、R元年度）

2021年1月発行

編集発行者 姫路獨協大学健康管理室

〒670-8524

姫路市上大野7丁目2番1号

電話 079(223)2211 内線2301